

第4回「ポストコロナの都市のあり方」 有識者ヒアリング

R2.12.17（木）13:30～16:00（於：ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ）

■ 次第・配付資料一覧

(次第)

1	開会	13時30分
2	概要説明	<約5分>
3	有識者ご講演	<約90分>
	休憩	<約5分>
4	意見交換	<約50分>
5	閉会	16時頃

(配付資料一覧)

- ・ 岐阜市作成資料（※本資料）
- ・ 有識者提出資料①（田代 達生 様）
- ・ 有識者提出資料②（川野 真澄 様）
- ・ 有識者提出資料③（鈿持 雅幸 様）

■ 目的

- **新型コロナウイルス感染症**の拡大を受け、
 - ・ 行動の自由やモノ・サービスの供給が長期にわたり制限
 - **人と人との繋がり**の**普遍的な価値**・**東京一極集中**による**社会経済の脆さ**を認識
 - ・ テレワーク、医療・教育・サービス・商取引や手続きのオンライン化などの進展
 - コロナ社会を生き抜く上で、**DX**（デジタルトランスフォーメーション）への**対応が急務**と認識
 - ・ 地球規模の危機が、短期間で直接的に市民の生命・生活に甚大な影響を与える脅威を認知
 - **リスクへの認識の高まり**、**費用便益と安心・安全とのバランスへの考え方の変化**、**SDGs**推進の**重要性**を改めて認識
- ⇒ **人々の価値観や生活スタイル、企業の経済活動等のあり方が大きく変化した**
ポストコロナ社会へ

■ 有識者ヒアリングの目的

今後、**ポストコロナ**において**社会がどう変わっていくか**、**都市がどうあるべきか**を検討するため、**各分野**において、**先進的な研究や取組**を行い、**ポストコロナ社会**について**知見**をお持ちの**有識者**の皆様より幅広くご意見を伺う

変化する**社会経済情勢**を**的確に捉えつつ**、**2040年頃の未来を見据えた検討**を行い、**本市**として「**ポストコロナ社会**において**何を目指していくべきか**」を探る

※ポストコロナ社会：ワクチンや薬、免疫の普及により、外出を自粛しなくても感染拡大が抑えられる社会、経済の水準が以前に戻るだけでなく、新しい生活様式に則って引き上げられる社会

■全体スケジュール（予定）

回	分野（テーマ）	日程	場所
第1回	デジタルトランスフォーメーション （DX）	R2年10月15日（木） 13:30～16:00	岐阜市役所西別館 会議室（3階）
第2回	SDGs	R2年11月5日（木） 13:30～16:00	岐阜市役所西別館 会議室（3階）
第3回	まちづくり・防災	R2年11月24日（火） 9:30～12:00	岐阜市役所西別館 会議室（3階）
本日 第4回	産業・雇用	R2年12月17日（木） 13:30～16:00	ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ
第5回	福祉・健康・医療	R3年1月14日（木） 13:30～16:00	ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ
第6回	環境保全	R3年2月5日（金） 13:30～16:00	ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ
第7回	教育・子育て	R3年2月10日（水） 13:30～16:00	ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ

■ 第4回ヒアリングの主なポイント

分野（テーマ）	ヒアリングの主なポイント
産業・雇用	<ul style="list-style-type: none">・ 産業振興と地域経済循環・ 観光振興・ 農業振興・ 起業、新産業創出（イノベーション・エコシステムの構築） など

■ 第4回有識者一覧 ※ご講演の順

お名前（ふりがな）	プロフィール、ご講演テーマ
<p>田代 達生 様 （たしろ たつお）</p>	<p>株式会社十六総合研究所 リサーチ部 主任研究員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十六銀行入行後、岐阜県、愛知県の支店勤務、製造業支援に特化した本部勤務を経て、十六総合研究所に出向。主に、製造業や観光業を中心とする地域産業の構造的課題について調査研究 ・地域経済、人口減少問題を専門とし、データ分析に基づく自治体の経済政策立案や総合戦略策定に数多く携わる <p><テーマ> ポストコロナの都市のあり方 ー産業・経済の視点からー</p>
<p>川野 真澄 様 （かわの ますみ）</p>	<p>広島県商工労働局 総括官（イノベーション推進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県総務局経営企画チーム政策監などを経て、現職 ・持続可能な経済社会の実現に向け、広島県で進めるイノベーション・エコシステムの構築（起業や新事業創出の場づくり）などイノベーションの環境整備、産学連携の推進、ものづくり人材の育成等の取組みを統括 <p><テーマ> イノベーション立県に向けた取り組み</p>
<p>鈕持 雅幸 様 （けんもつ まさゆき）</p>	<p>株式会社流通研究所 会長取締役</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産及び地域活性化のコンサルタントとして、これまで全国各地で200件以上の計画や戦略の策定、実践指導に携わる ・農産物のブランド化、加工業務用取引、農産物直売所、地産地消などをテーマとした講演会も多数行っている <p><テーマ> 直売事業と集落営農法人運営の実践事例 ～流通研究所の実践事例から～</p>
<p>【有識者・進行役】</p> <p>加藤 義人 様 （かとう よしと）</p>	<p>岐阜大学工学部 客員教授</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 執行役員 主席研究員

■（参考）第1回有識者ヒアリングの意見交換要旨

デジタルトランスフォーメーション（DX）

庁内DX 推進

- ・ 庁内の幹部・関係者間で、意義・目標・役割分担・リスク等を合意形成し、簡単な業務から取り組む
- ・ 無理のない人的リソースの配分や、庁内での説明資料など事前準備も必要
- ・ まずは幹部が変わるべきで、紙資料を使用しないところから始めてはどうか
- ・ タスクチームを作り、個人情報保護条例・文書管理規定・セキュリティ規定などを一気に見直す
- ・ IT化ではなく業務改革として、行革の部署を交えることも重要

オープン データ

- ・ オープン化について、住民の不安を解消して理解を得ることも重要
- ・ 欧米のオプトアウトのように、オープン化の際、本人が自己決定できる制度があると理解を得やすい
- ・ データをストックしておいて、オプトアウト解除など必要に応じてオープン化する仕組みがあると良い
- ・ クローズドデータをオープン化する際、匿名化に意を払うことが必要
- ・ オープンデータラウンドテーブルを設けて、企業や地域コミュニティの方を招き、どんな情報が必要か訊いてみることで、どのデータが何に活用できるか認識できる
- ・ 自治体内部で普段から紙媒体ではなくデータに基づいた業務をしていれば、それをオープンにするだけ
- ・ 自治体のフロントからバックヤードまで一気通貫のデータ化、デジタル化が必要
- ・ 自治体内部でチームを作ると良い
- ・ 外部人材の登用（チーフデータオフィサー等）や庁内でのIT専門の職員育成も重要

データ活用 (AIを活用した EBPM)

- ・ データを政策立案に活用する際、オープンデータにクローズドデータを上手く掛け合わせる設計が必要
- ・ AI活用するのは手段に過ぎず、目的をきちんと見定め、掛け合わせたデータを高い精度で分析
- ・ EBPMへの市民の理解を得るため、住民協働でデータを収集し、合意形成することも有効

シビック テック

- ・市民と行政が課題を持ち寄り、解決に向けて一緒に話し合う、または活動する機会を作ることが重要
- ・シビックテックのコミュニティに多くの予算を投入せずとも、多様なプレイヤーが入れば、マーケットの理論でビジネスとして進んでいく
- ・当事者意識・オーナーシップを持ったリーダー、明確に時間やミッションを与えられた担当者、何のためにやるのかという明確な目的の共有があれば上手くいく
- ・市長がリーダーシップを発揮し、専門の担当者を配置して、どこから始めるかの検討、あるいは市民の意見聴取などのミッションを与えて進めることが必要
- ・クイックウィンからの取り組みも推奨するが、失敗を恐れずにやることが必要。デジタル化は失敗が多く、上手くいかないこともあるため、細かい軌道修正が必要

中小企業や 団体の デジタル化

- ・企業にデジタル化のメリットが伝わっていない。行政は、情報を受け取る側の企業にとって身近な成功事例を作り、当事者意識を持てる情報発信をしたり、情報交換がなされる場を提供すると良い
- ・行政が既存のコミュニティに気づいていないこともあるため、面白い活動がないか調査しても良い
- ・商工会議所は経営指導・税理士とのアライアンスを持っていて市よりも中小企業に近い一方で、市には県とのアライアンスや制度に関する強みがあるため、商工会議所と市がタッグを組み、お互いの強みを活かせば良い。棲み分けで効果が最大化する
- ・自治体業務と関連の深い現場である社会福祉協議会等の各種団体のデジタル化も併せて考えてはどうか

デジタルデバイド への配慮

- ・デジタル化は、アナログでなければできない仕組みを解消するとの考え方で良い。例えば、窓口を廃止するのではなく、わざわざ会社を休んで窓口に行かなければならない状況を解消すること

ポストコロナ の移住・定住

- ・面白い仕事がある、この市役所を手伝ってみたいというきっかけがあれば、移住でなくても、関係人口として優秀な人を引きつけることが可能
- ・人材の取り合いの中で、一番後手に回るのが自治体。住民志向に加え、リモートワーク・兼業・働き方改革、業務改革など職員志向も含めた両輪でしっかり回していけば、持続可能な行政となる
- ・DXの前に、何をするのか、どのメンバーとやるのか、岐阜でどんなサービスを提供できるのかが明確になれば、自然に人が流れてくる

■（参考）第2回有識者ヒアリングの意見交換要旨

SDGs ※ Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）

自治体の SDGs (ローカライズ)

- ・ **目指すゴール**には、**濃淡**があっても良い
- ・ 1つのゴール達成に力を入れることで、結果的に**複数のゴール**達成に**波及**するようになるが良い
- ・ 市民や企業は近い将来を見る傾向があり、将来世代のためにやるべきことを洗い出すのは自治体で、**自治体**は**長期的な視点**を持ち**バランス**を取ることが重要
- ・ **関係者**と「こんなまちをつくろう」と**話し合う**ことがSDGsの取り組みをまとめる際に重要
- ・ **キーマン**を見つけ、いかに**動きやすい環境**を作るかが重要
- ・ 北海道下川町のようにSDGsの**取り組みのシナリオ図**を**事業者ごと**、**個人ごと**に作ると良い
- ・ **17のゴール**を紡いで**ストーリー**を作り、**自分の言葉**で**話せる**ことが重要。「私はこのように取り組み、このような価値を世の中に提供したい」と語れる人が増えると良い
- ・ 自治体のインディケータの**目標期限**は、**指標ごとに異なっても良い**。2030年でも、更にその先であっても良い。また、インディケータは市民や企業の理解度に応じて提示すべき
- ・ 岐阜市だからこそできるSDGsがあるはずで、**岐阜市自慢**から**SDGs**を考えることも良い

中小企業・ 金融機関等の SDGs

- ・ **中小企業**の**SDGs推進策**として、市内の企業の**稼ぎに繋がるSDGsの取り組み**を**シェア**すると良い
- ・ SDGsに取り組む事業者等の**登録制度**を採用した**長野県**は、登録数の増加した後の打ち手として、経営者が**SDGs経営**を進める際の**困りどころ**で行政が**伴走支援**している。そうした1年間の結果を**成果**として発表し、それを**他の経営者**に見せてやり方を**学んでもらう**
- ・ **自治体**もこうした取り組みの中で、地域の**企業の悩みどころ**がわかるようになるため、SDGsの目線で新しいビジネスに取り組む際の困りごとを皆で**話し合う場**を設けると良い
- ・ **SDGs金融**に関し、異次元の金融緩和の中で、さらなる**低利融資**は**難しい**ところがある。これからの**地方銀行**には、様々な**人を繋いで信頼関係**を築き、**ソリューション**を提示する、その中で**取引が生まれやすい環境**を作っていくことが求められる

関係人口

- ・ **関係人口**の創出につながる「**関係案内所**」で大事なのは、その場所が訪れる人との**新しい繋がり**を生み出しやすい空間を有していること。**地域に関わる人**が増えるほど、**まちが力を増していく**
- ・ 案内所や案内人の配置に向けて、**若手職員の実験チーム**を作ると良い。行政だからこそ使える、入り込める空間や場所を、若い世代に任せるのが秘訣の1つ
- ・ **関係人口**の行き着くところは**共助**。**関係人口**は**知識、経験、技術の共有**である。そうしたものがあれば、心の張りになり、生きていく上でのリスクも軽減される
- ・ 島根県は「ふるさと島根定住財団」を作り、**関係人口**から**移住**や**就農**に繋げる**横の連携**を作る等の**積み重ね**をしてきた。こうした積み重ねを早めにしておいたほうが良い
- ・ **関係人口**は直ぐには移住定住には結び付かないが、2、3年かけて**地域と仲良くなる**コースを歩む可能性が高く、東京ビックサイト等の展示会でできる関係性よりも円滑に地域に入るので、**結果**として、**移住定住**に繋がることもある
- ・ 岐阜で育った**子どもたち**が、将来**岐阜に帰ってくる**ように、教育委員会と協力し、学校でSDGsを教える際に、子どもの時から**岐阜のまち**での**遊び方**を徹底的に**教え込む**と良い

ポストコロナと地方都市

- ・ これまでは**集積の経済**ばかりを見てきたが、これからは**集積の非経済**にも光を当て、**バランス**の取り方を考えるきっかけとすべき
- ・ 新型コロナへの対応は早い一方で、地球温暖化対策の取り組みが進まないのは、後者の空間スケールが大き過ぎて自分に馴染んでいない、時間スケールが長過ぎていつ自分に影響が出るかわからないからである。**ローカル**にする、つまり**空間スケール**を**自分事**にする、**時間スケール**をより**身近**にすることが大事

■（参考）第3回有識者ヒアリングの意見交換要旨

まちづくり・防災

リノベーション まちづくり

- これからのまちづくりでは、高度経済成長期のように公共単独で箱物を造るのではなく、**パブリックマインド**を持つ**民間**に**公共の一翼を担ってもらう**考え方が重要
- **民間側**は、受益者型ではなく、**パブリックマインド**、**企画力**や**経営力**を持ち、**お金を稼いで**税金をしっかりと払う人たち、**行政側**は、民間にパブリックマインドを持たせて上手に稼いでもらうため、**スピード感**、**部署間の横断**についてのフレキシビリティ、**お金のセンス**のある人たちが必要
- **リノベーションスクール**参加者に、**社会の変化**はマーケットの変化で**ビジネスチャンス**だと伝えていく
- **柳ヶ瀬**のリノベーションは、最初に**民間**だけで**自立**してやろうという動きが出てきたことを高く評価。今は、どのストリートや街区で、官或いは民間重点の取り組みをどう配置していくかという「**設計図**」が**必要なフェーズ**に移りつつあり、その際に、このエリアをどう変えるかという**近未来のビジョン**を議論することが重要。**行政**は、議論の場を設けて設計図を**まとめる役割**を担い、**民間**は、**パブリックマインド**を持ち、責任を持って**意見**を述べる
- 大事なのは、**若い方**に**参加**してもらい、彼らに**未来の岐阜のまち**について**議論**してもらうこと
- 今後は、**公共**の今ある**資産**、或いは新たな**公共施設**等について、**民間**がどのような形で**参加**して**一緒につくっていく**のかかがポイントとなる

防災まちづくり

- **まちづくり**も**防災**も、従来の人材や仕組みでは回っていかないため、**寄り添い支えていく伴走型**を採用すると良く、そこに**企業**が入る「**業助**」が望ましい。企業には**地域の一員**としての**関わり**を期待したい
- **企業**にとって**社員**や**従業員**は**経営資源**として重要で、彼らが被災すると業務の継続性に影響するため、**経営者**は、まずそこから始める**モチベーション**がある。その後、社員等が家族を巻き込み波及していく
- 岐阜県が設置した河川の水位計が岐阜市内にもあり、ウェブで計測結果は見られるが、その先の活用はこれからである。また、若い水防団員などはLINE等を使う一方で、自主防災隊はまだ電話でやりとりをしており、**デジタル**が**便利なツール**であることを皆で**共有**し、**企業**や**若い世代**が**改善**していくと良い

防災まちづくり (続き)

- ・企業が**地域防災**にかかる**デジタルのデバイド補完**や**利活用推進**に取り組むためには、**インセンティブ**が必要。岐阜市の**アダプト・プログラム**で道路清掃や環境保全が行われているが、そこに**地域防災**を追記してインセンティブのある仕組みをつくれれば企業も参加しやすくなるのではないかと
- ・地域の**中小企業**は、**地域**や**社会**に**貢献したい**という思いを持っている一方で、**BCP**を**策定していない**中小企業は多く、**業助の担い手**になってもらえる企業に市独自の**アワード**や**認証**を与えるのも効果的。また、**入札**の中で**加点**をする制度があっても良い

スマートシティ

- ・高松市の**スマートシティ**の取り組みで「FIWARE」というプラットフォームが注目されるが、それ自体に主眼を置くのではなく、**様々なデータ**や**分野**に跨って**新しいビジネス**を生む視点が大事
- ・FIWAREの次は、より**パーソナライズ**された**行政サービス**を提供するプラットフォームが求められる。防災・交通では、個人の位置情報をもとにした適切な避難場所、或いは行先までの最適な交通手段の情報提供、健康では、個人の健康データに合わせた公的給付や医療サービスの情報提供など
- ・スピード感を持って**スマートシティの取り組み**を進めるためには、**体制**や**人材**が重要。高松市ではICT推進室を設置し、「スマートシティたかまつ」を市施策の柱に掲げて内外にアピールした結果、「まず何かに使ってみよう」「こんなICTサービスがある」といった**マインドセット**ができた
- ・**デジタルデバイド対策**として、高松市のモデル**地域**の**企業**や**社員**に声を掛けたところ、自ら教材を作り住民に教える動きも出てきた。こうした取り組みを全地域に広げるためには、例えば**デジタル民生委員**のような地位を与えることも1つの方法

ポストコロナの まちづくり

- ・**テレワーク**が普及し**自動運転**開発が進む中で、今後、**コンパクト・アンド・ネットワーク**の**都市政策**をどうするのか**検証**する必要も出てくる
- ・**行政課題**の**解決**に積極的に**民間**に関わってもらおう**オープン・ソーシャル・イノベーション**が必要であり、そのために、いつでも**官民の対話**ができる場があると良い
- ・統廃合により**閉校**した**学校**の**活用**は重要。**人の交流**、**地域の産業**の**継続性**を考えるとともに、そこで**人が育つ**ようにできたら素晴らしい岐阜市が作られる
- ・共通のキーワードは、**パブリックマインド**を持った**人材**や**企業**を巻き込んで育てていくこと

現状認識等に関する資料

■ 資料目次

ヒアリング全7回共通資料

1 現状認識①（主なトピック）

- (1) 2040年頃にかけて見込まれる国内の主な変化と課題 14
- (2) 新型コロナ（※）による主な影響 15
- (3) DXの推進 16
- (4) SDGsの推進 18

2 現状認識②（各種基礎データ）

- (1) 人口 20
- (2) 社会動態 22
- (3) 少子高齢化 24
- (4) 経済成長 26
- (5) 地球温暖化・気候変動 28

3 産業・雇用に関する本市の主なデータや取組みなど

- (1) 主なデータ 30
- (2) 主な計画・取組み 39

※ 新型コロナウイルス感染症

1 (1) 2040年頃にかけて見込まれる国内の主な変化と課題

人口構造

・人口減少の進展

2040年頃には国内全体で**毎年約90万人**が減少

※ 2040年の人口推計：約1億1,100万人（2020年比 ▲11%）

・生産年齢人口の減少

減少幅の増大による**サービスの提供**や地域の**経済活動の停滞**

※ 2040年の生産年齢人口推計：約6,000万人（2020年比 ▲19%）

・高齢者人口の増加

特に、**介護需要が高まる85歳以上人口**が2015年比で**倍増**し、**1,000万人超**

※ 2040年の85歳以上人口推計：約1,000万人（2020年比 +65%）

インフラや都市空間

・インフラの老朽化

高度経済成長期に集中的に整備したインフラの**更新需要**と多大な**財政負担**

・都市のスポンジ化

都市的土地利用の面積は増加傾向が継続し、**空き地・空き家が増加**

自然環境等

・大規模地震のリスク

南海トラフなど**大規模地震**が高い確率で発生する見込

※ 南海トラフ地震の発生確率：**30年以内に70~80%**

・風水害のリスク

地球温暖化に伴う**気候変動**により広域かつ**甚大な風水害**が頻発

・感染症まん延のリスク

グローバル社会の中で**近い将来再びパンデミック**が発生する可能性

※ 2000年代の世界の主な感染症：SARS、新型インフルエンザ、MERS、新型コロナウイルス

1 (2) 新型コロナによる主な影響

行動や経済活動の制約

- ▶ 外出抑制
- ▶ 人と人との接触機会の低減
- ▶ 「コト消費」の制約

- ◆ 社会的孤立が増大し、精神疾患や運動不足が深刻化
- ◆ 飲食・観光や体験に重きを置いたサービス業をはじめとする産業の需要減
 - ・ 密集を避けた新たな形態のサービス（健康促進、観光等）に需要が移行
 - ・ オンライン、遠隔など新たな体験の形のトライアルへ

大都市一極集中から分散型社会へ

- ▶ 人口集中による感染リスクの拡大
- ▶ 地方移住の動きが加速

- ◆ 集住して生活や仕事などを行うことによる感染リスク
- ◆ 地方への移住・オフィス移転の増加による地方への人の流れを期待
- ◆ デジタル技術活用等による時間や場所に捉われない暮らし方や働き方へ

デジタル化・オンライン化の加速

- ▶ オンラインの活用促進
(教育・医療・労働・産業など)
- ▶ デジタルガバメントの遅れ

- ◆ 新しい生活様式（ニューノーマル）における感染防止と経済再生の両立
- ◆ オンラインの活用による教育・医療・労働などの継続性の確保
- ◆ 自治体DXの推進の必要性

1 (3) DXの推進

- ・国全体として、**新型コロナの感染拡大**による変化を契機とし、**新たな日常を実現**するための**変革**を一気に進める = **社会全体のデジタル化の推進**、地方創生に向けた**Society5.0の全国展開**
⇒ **豊かで暮らしやすい魅力的な地方を実現**
- ・地方は、感染症や経済危機にも強い、**強靱かつ自律的な地域経済を構築**するため、**デジタル技術への積極的な投資を進める**
⇒ 官民を巻き込んだ**自治体全体のDX（スマートシティ）の実現**を目指す

経済財政運営と改革の基本方針2020～危機の克服、そして新しい未来へ～（内閣府）

新型コロナ ⇒ **意識・行動の変化** = **社会変革の契機** → 通常10年かかる変革を一気に進め、「**新たな日常**」を実現

社会全体のデジタル化を推進 + **地方創生に向けてSociety5.0を全国展開** ⇒ **豊かで暮らしやすい魅力的な地方の実現**

「**新たな日常**」構築の原動力となる**デジタル化への集中投資・実装とその環境整備** ～**デジタルニューディール**～

◆次世代型行政サービスの強力な推進 –**デジタル・ガバメント**の断行

マイナンバー制度抜本的改善、国・地方デジタル基盤標準化、分野間データ連携基盤構築、オープンデータ化推進等

◆**DXの推進**

企業間取引のデジタル化、IoT・AI等活用による物流の最適化・効率化、サプライチェーンのデジタル化・AIやロボットの導入、EC販売拡大など

◆**新しい働き方・暮らし方**

テレワークの定着、ICT活用による少子化対策・女性活躍推進（相談体制整備等）、教育・医療等オンライン化等

◆**変化を加速するための制度・慣行の見直し**

書面・押印・対面主義からの脱却、デジタル時代に向けた規制改革の推進など

まち・ひと・しごと創生基本方針2020（内閣府）

（i）地域の未来に向けた3原則

= 感染症にも経済危機にも強い、強靱かつ自律的な地域経済を構築するための政策展開における原則

第2原則：デジタル技術への積極的な投資

（ii）「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等

◆社会的な環境の整備

キャッシュレス：キャッシュレス決済の普及推進及びデータの利活用

行政IT化：行政手続の徹底したオンライン化・電子処理化及びネット発信の強化

防災IT化：感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築

スーパーシティ：大胆な規制改革を伴う「コロナ対応型スーパーシティ」の前倒し実現

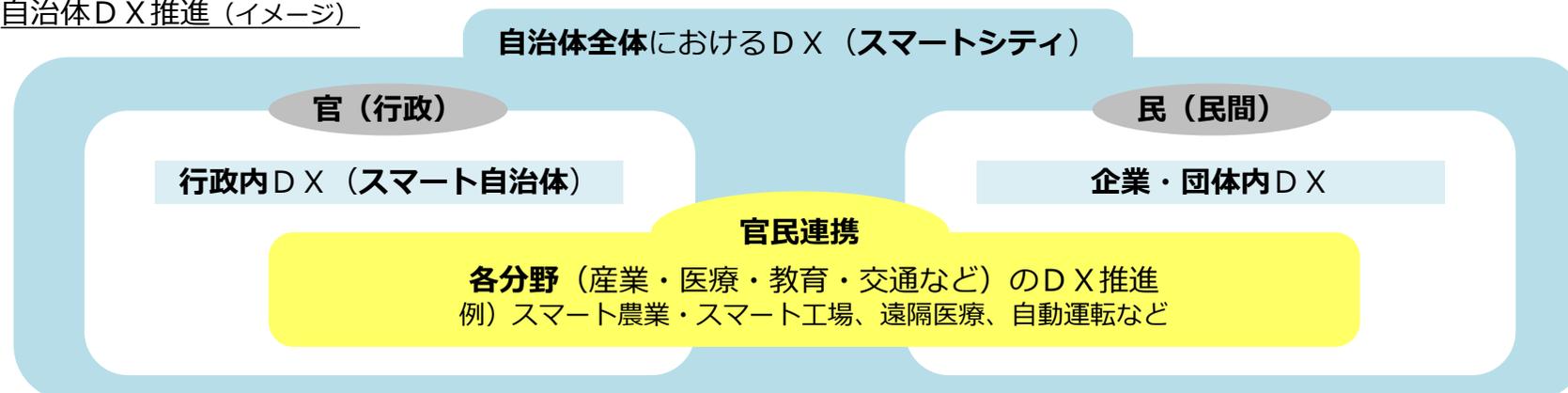
地域経済可視化：RESAS（地域経済分析システム）で地域経済を「見える化」、データに基づく施策立案を促進等

◆新たな暮らしのスタイルの確立

医療：オンライン診療・オンライン服薬指導を行うための支援

地域交通体系：MaaSなどを取り込んだ新たな地域交通体系の整備 など

■自治体DX推進（イメージ）



1 (4) SDGsの推進

- ・国際社会全体の目標として、誰一人取り残されない、持続可能で、多様性と包摂性のある社会の実現を目指す（17の目標と169のターゲット）
 - ⇒ 目標のどれか1つだけの達成ではなく、経済・社会・環境の3側面を統合する取組みが必要
- ・自治体として、社会課題の解決と経済成長の両立を目指すSDGsの達成に向けて取組むことにより、地方創生の目標である「人口減少と地域経済縮小の克服」及び「まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立」を図る
 - ⇒ 中長期を見通した持続可能なまちづくりへの取組みが重要

SDGsとは

2015年9月の国連サミットで採択された
2030年を期限とする国際社会全体の開発目標
= 持続可能な世界を実現するための17の目標
と169のターゲットで構成

- ・誰一人取り残されない
- ・持続可能で
- ・多様性と包摂性のある

社会の実現を目指す



(出所) 国際連合広報センター

持続可能な世界の実現

SDGs : 健康・福祉、教育、ジェンダー平等、エネルギー、経済成長、まちづくり、気候変動対策、自然環境など多岐にわたる

17の目標のどれか一つだけを達成すればよいものではない

持続可能な世界を実現するためには、SDGsの17の目標をつなげ、**経済・社会・環境の3側面を統合する取組みを進めることが必要**



自治体におけるSDGs推進の意義

◆地方創生の目標

✓ 人口減少と地域経済縮小の克服 ✓ まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

社会課題の解決と経済成長の両立を目指す
SDGsの目標（産業育成や住み続けられるまちづくりなど）と親和性が高い

自治体におけるSDGs達成に向けた取組み = 地方創生の実現に資する
⇒ 地方創生の深化に向けて、中長期を見通した持続可能なまちづくりへの取組みが重要

自治体
SDGs
推進

- ✓ 将来のビジョンづくり
- ✓ 関係者（ステークホルダーとの連携）
- ✓ 体制づくり
- ✓ 情報発信と成果の共有
- ✓ 各種計画への反映
- ✓ ローカル指標の設定

【参考】SDGs未来都市

概要

国が、地方創生分野における日本の「SDGsモデル」の構築に向け、自治体によるSDGs達成に向けた優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として選定

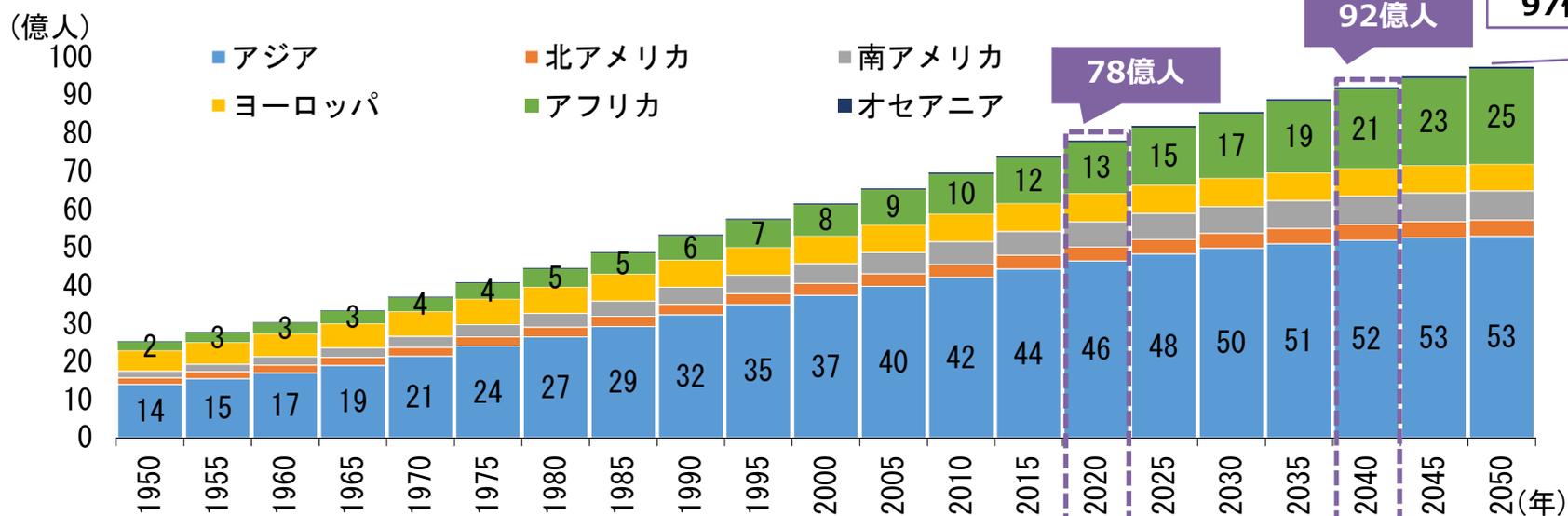
実績・目標

2018年から開始し、2020年までの3年間で計93都市を選定
(国は2024年までに毎年30都市程、計210都市の選定を目指す)

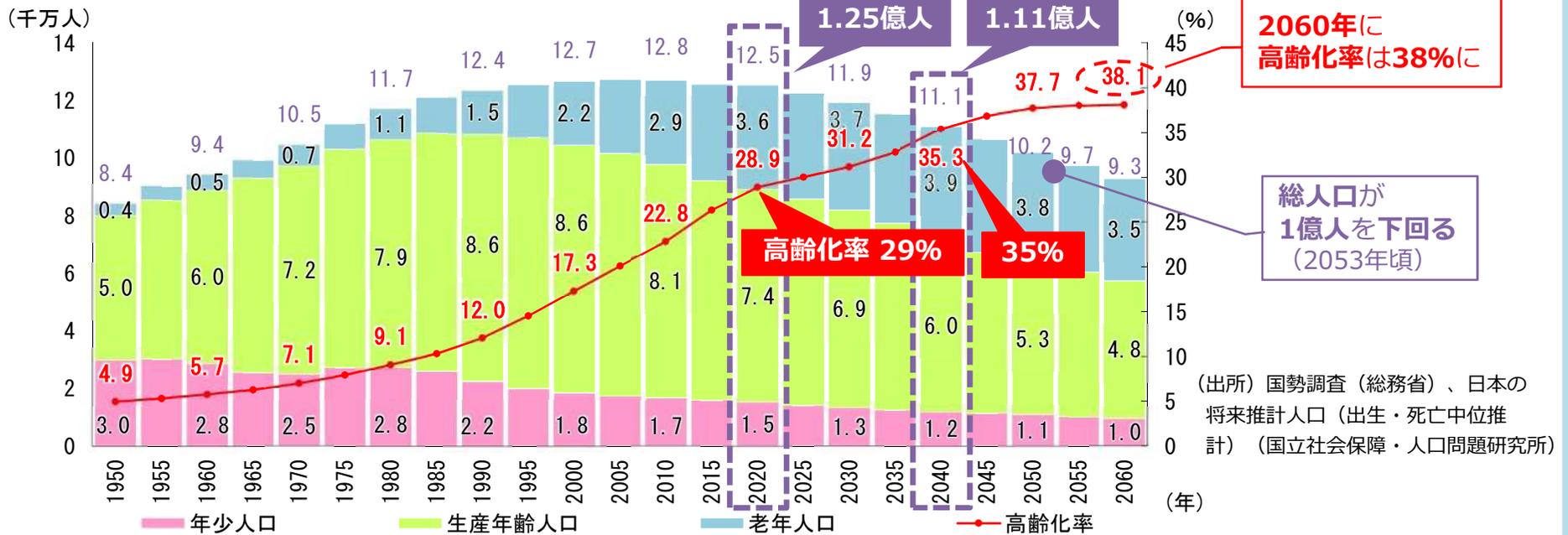
2 (1) 人口

- ・世界の人口：アジア、アフリカ地域を中心に増加
⇒ 2020年 78億人 → 2040年 92億人 (2050年 97億人)
- ・日本の人口：2008年を境に減少
⇒ 2020年 1.25億人 → 2040年 1.11億人 (2053年頃 1億人下回る)
今後さらに少子高齢化が進展
⇒ 高齢化率 2020年 29% → 2040年 35% (2060年 38%)
- ・岐阜市人口：2020年 40万人 → 2040年 35万人 (2020年比 5万人減)
高齢者 (老年人口) の割合 2020年 29% → 2040年 36%
生産年齢人口の割合 2020年 58% → 2040年 52%

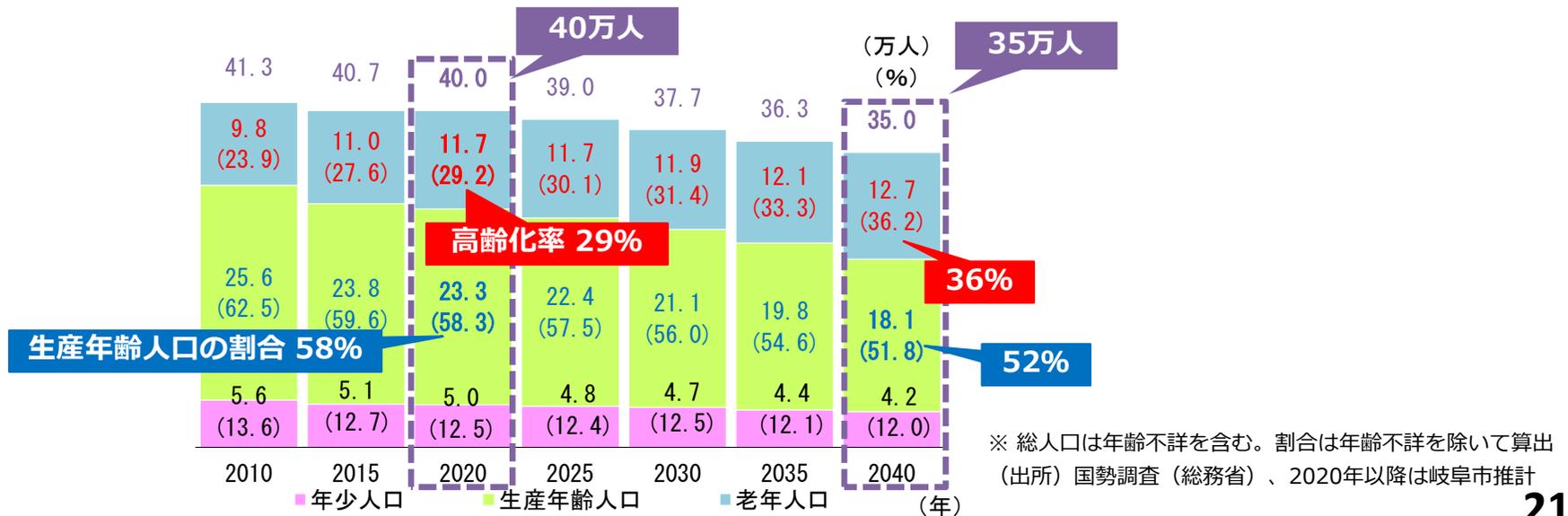
①世界の地域別人口の推移・推計 (1950年～2050年) (出所) 世界の統計 2020 (総務省)



②日本の年齢階層別人口と高齢化率の推移・推計（1950年～2060年）



③岐阜市の年齢階層別人口の推移・推計（2010年～2040年）



2 (2) 社会動態

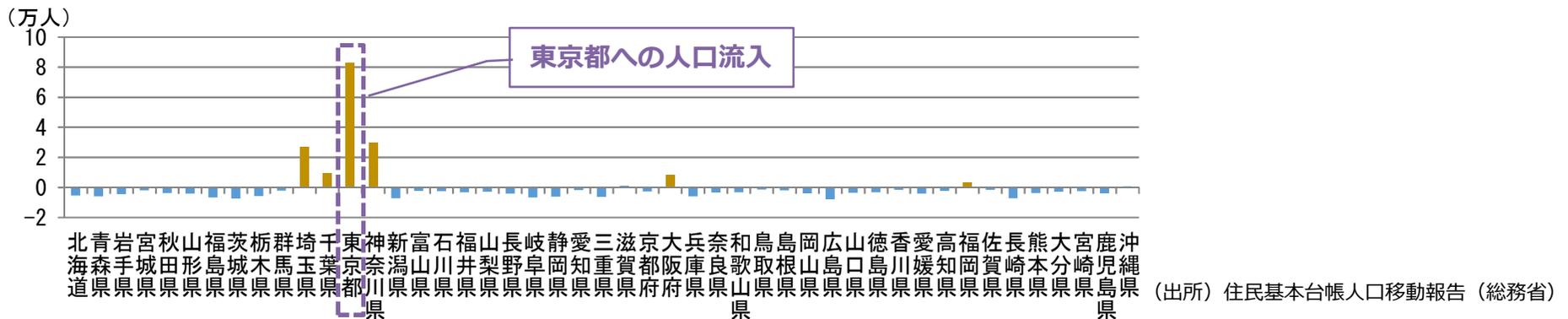
・東京を中心とする首都圏：人口流入が続いてきた

⇔ **新型コロナ**を受け、**2020年5月**、（データ集計を開始した2013年7月以降）初めて**東京都の人口が転出超過**
東京都23区内に住む**20代の35%**が**地方移住**への**関心が高くなった**

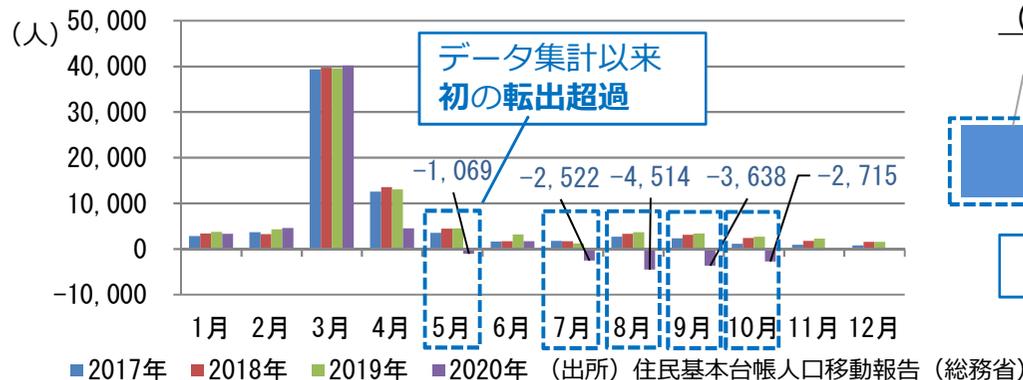
・岐阜市：近年の転出入の差はほぼ均衡しているが、直近の2019年は転入超過

⇔ **20代・30代**が**転出者の6割以上**を占め、その**5～6割**が**職業上の理由**
都道府県別の転出超過は10～30代で首都圏が上位、**10代・20代は愛知県が多く**、**30代は遠方の沖縄県も上位**

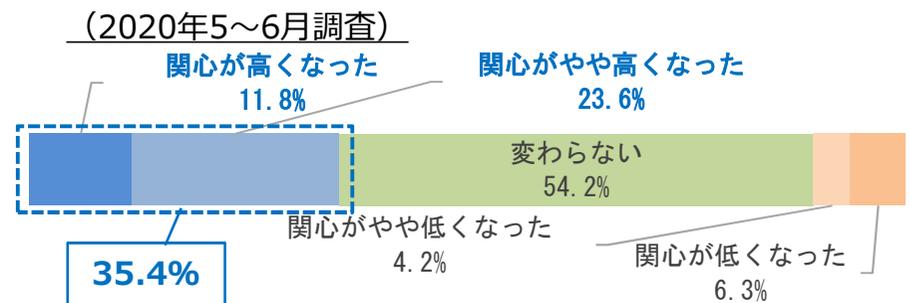
① 都道府県別転入超過数（2019年）



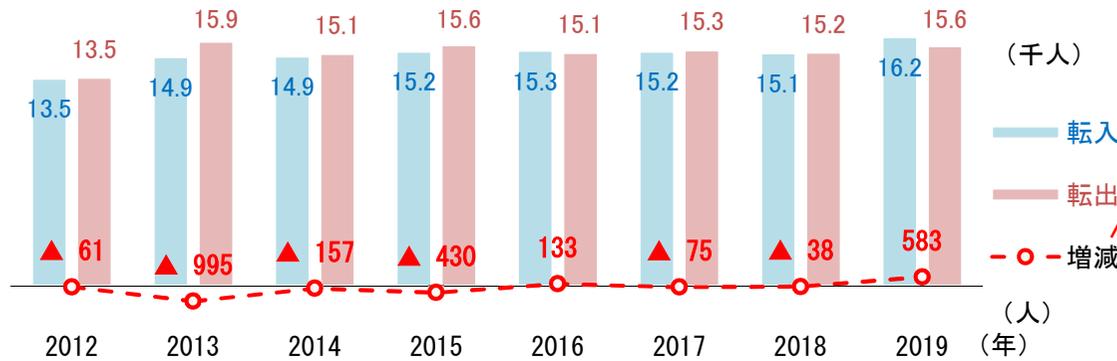
② 東京都の転入超過数の推移（2017年～2020年）



③ 東京都(23区)居住者(20代)の地方移住への関心



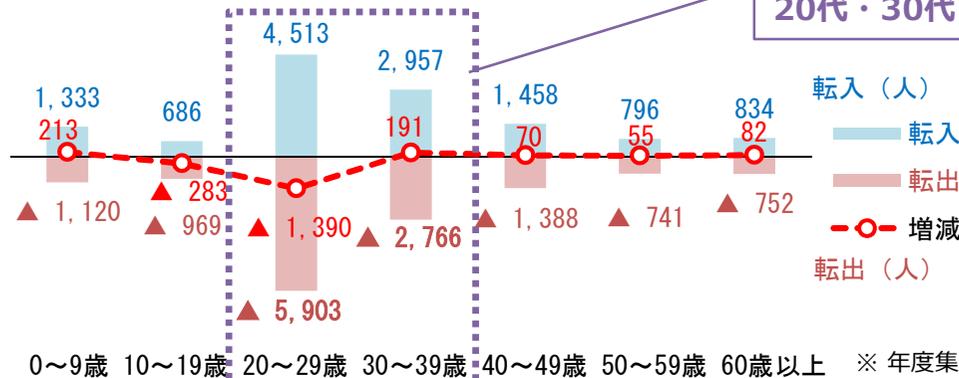
④ 岐阜市の社会動態の推移 (2012年～2019年)



近年の転出入の差はほぼ均衡しているが直近の2019年は転入超過

※ 年次集計 (出所) 岐阜市住民基本台帳

⑤ 岐阜市の年齢階層別の社会動態 (2019年度)

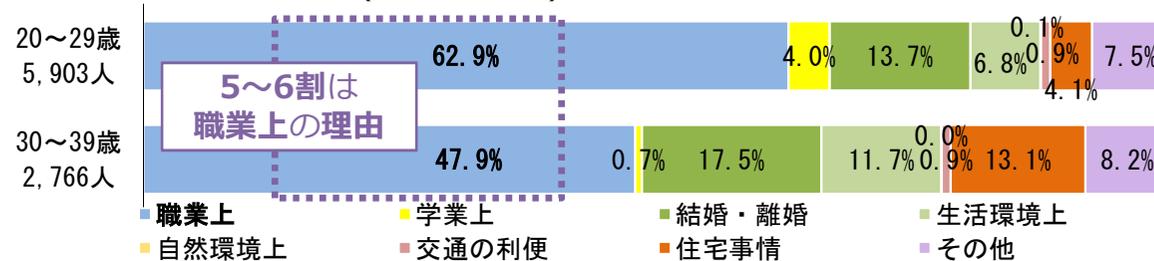


転出者の6割以上は20代・30代

・ いずれの年代も首都圏への転出超過が上位
 ・ 加えて、10代・20代は特に愛知県への転出が多く、30代は近年 移住者の多い沖縄県も上位

※ 年度集計 (出所) 岐阜市住民基本台帳

⑥ 岐阜市からの転出理由 (20代・30代) (2019年度)



5～6割は職業上の理由

※ 年度集計 (出所) 岐阜市住民基本台帳

⑦ 岐阜市からの転出超過の上位都県

(10代・20代・30代) (2019年度)

	10～19歳	20～29歳	30～39歳
1位	愛知県	愛知県	埼玉県
2位	東京都	東京都	東京都
3位	岐阜県	神奈川県	沖縄県

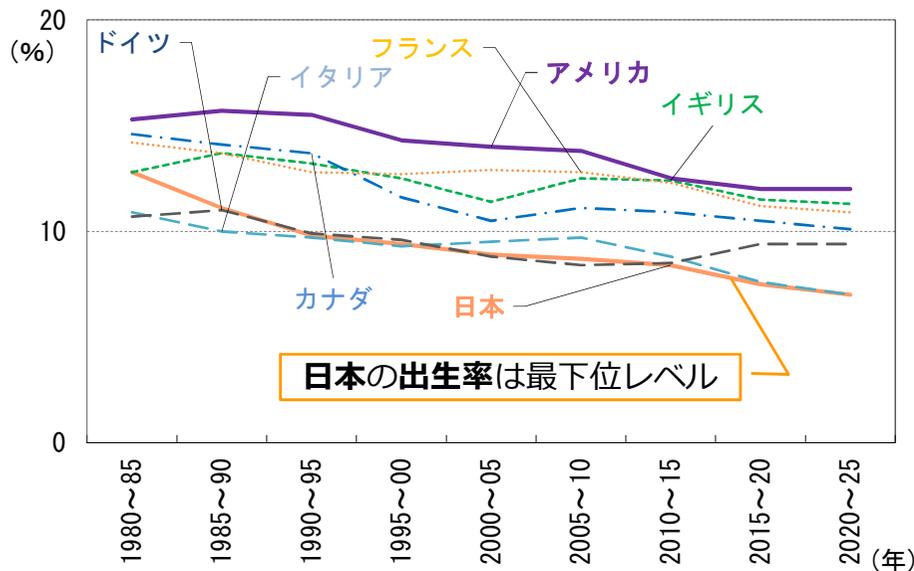
※ 年度集計 (出所) 岐阜市住民基本台帳

2 (3) 少子高齢化

- ・ **日本：出生率は低下を続け、世界全体にみても最下位に近いレベル**
 - 1980年代まで先進諸国の中で最も低かった**高齢化率は急速に上昇**
 - 2020年時点で世界で最も高い状況にあり、今後も上昇**
 - 高齢世代を少ない現役世代が支える人口構造 = 逆ピラミッド型に近い構造**
 - 国内でも**地域による差が大きく、その差は出生率に連関**
- ・ **岐阜市：出生率、人口構造ともに全国平均に近い**

① 主要国の出生率の推移 (1980年～2025年)

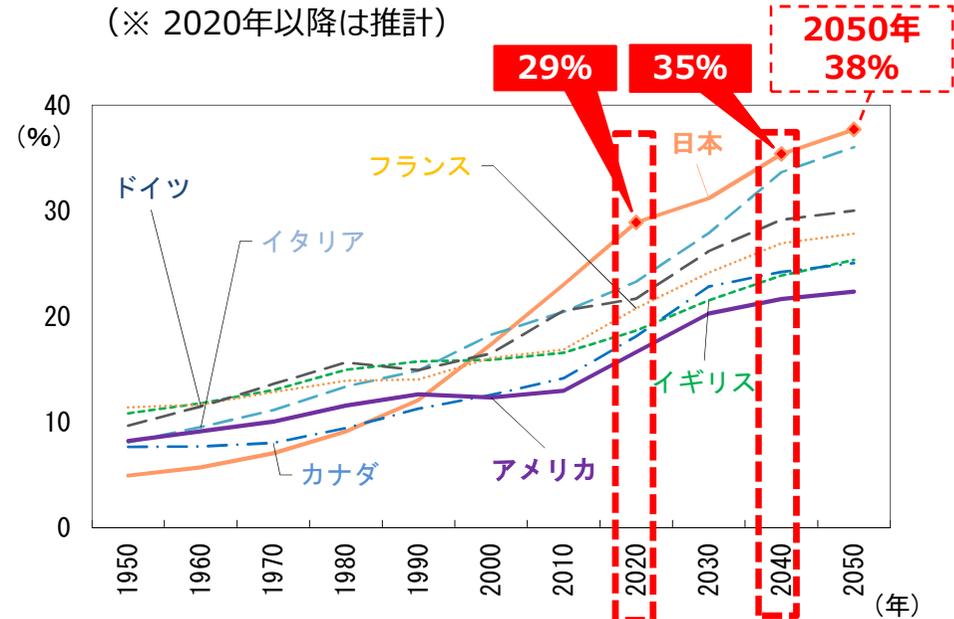
(※ 2020年以降は推計)



※ 出生率：人口千人に対する出生数の割合 (出所) 世界の統計 2020 (総務省)

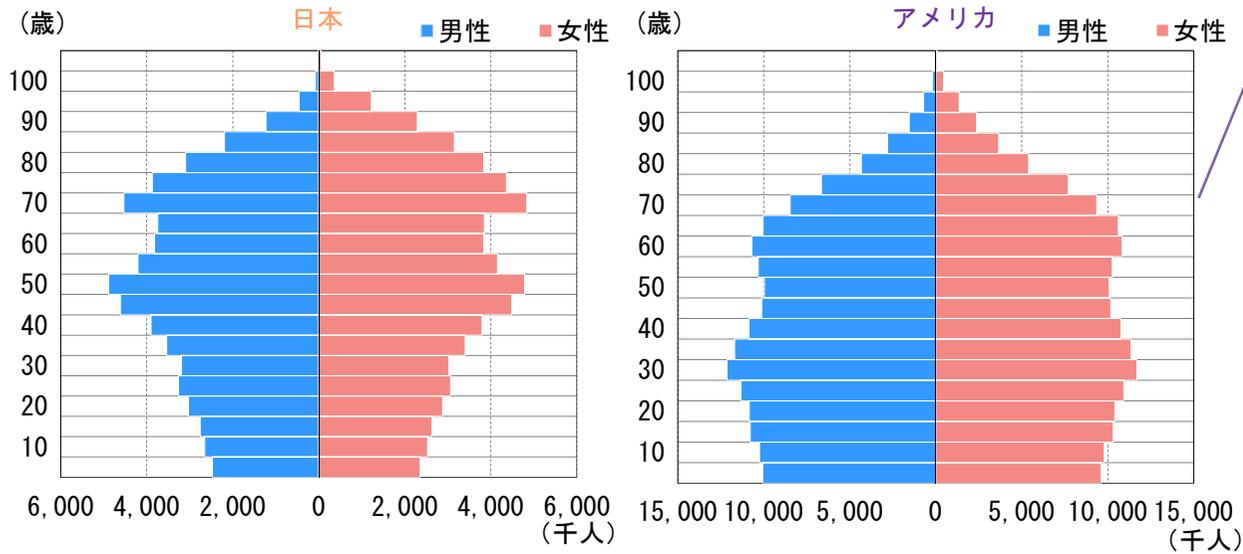
② 主要国の高齢化率の推移 (1950年～2050年)

(※ 2020年以降は推計)



(出所) 2020年版 人口統計資料集 (国立社会保障・人口問題研究所)

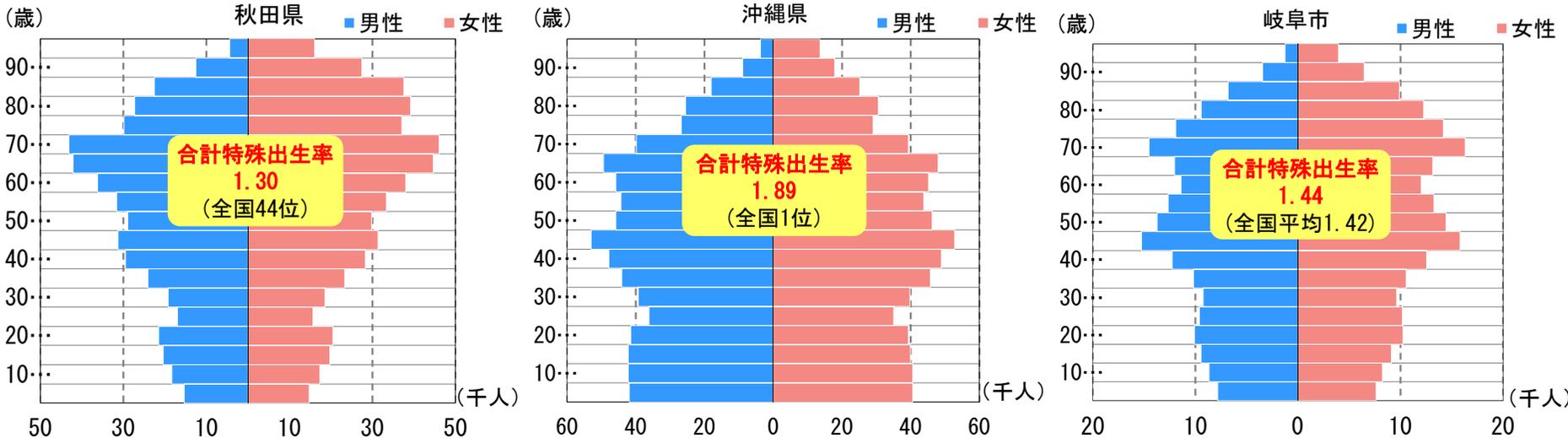
③日本・アメリカの人口ピラミッド比較 (2020年)



先進国の中で最も出生率が高く
高齡化率の低いアメリカとの
年齢階層別人口の比較
→ **日本は逆ピラミッド型に近く、
高齡世代を、少ない現役世代が
支える構造**

少子高齡化の状況は国内でも地域差
↓
高齡化率の最も高い秋田県と最も低い
沖縄県では大きく**人口構造が異なり、
それは(合計特殊)出生率に連関**
→ **岐阜市はいずれも全国平均に近い**

④秋田県・沖縄県・岐阜市の人口ピラミッド (2015年) ・合計特殊出生率 (2018年) 比較



※ 合計特殊出生率：1人の女性が一生の間に生むと見込まれる子どもの数 (出所) 国勢調査 (総務省)、人口動態統計 (厚生労働省)、岐阜市衛生年報

2 (4) 経済成長

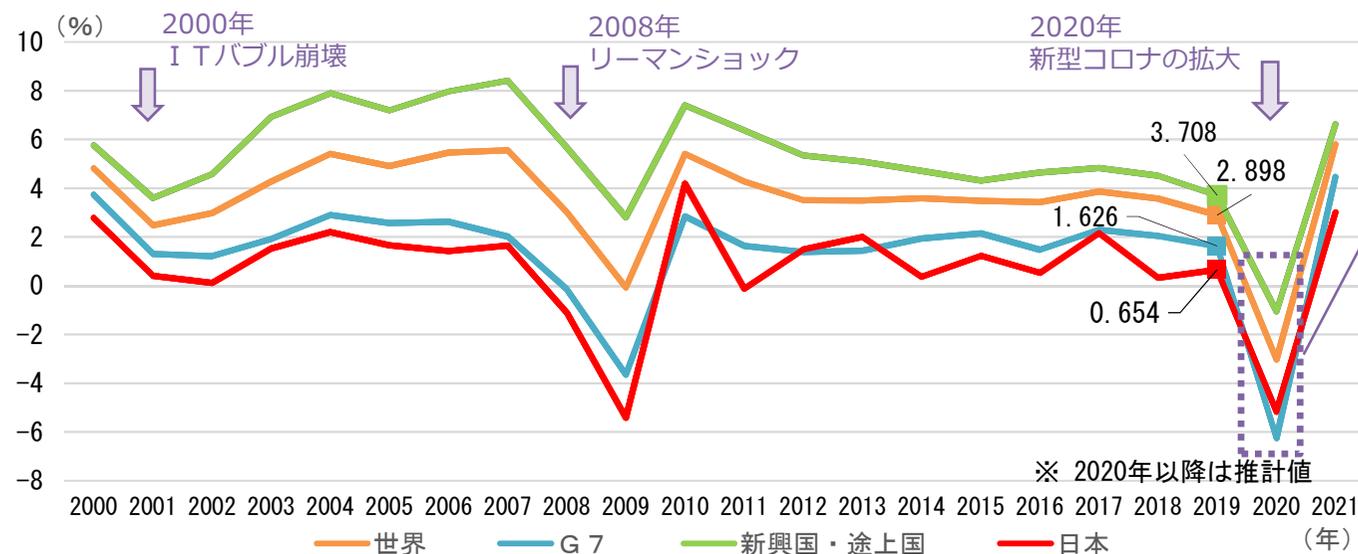
- ・ **世界経済**：2008年のリーマンショックによる金融危機を受けた急速な悪化から持ち直し
→ **世界全体で3%、G7で2%前後の実質GDP成長率を維持**
- ・ **日本経済**：1%前後の相対的な低成長
→ 外需が不安定な中、**内需が比較的堅調に推移し、プラス成長を維持**
- ・ **岐阜市経済**：リーマンショック後、**回復基調**



新型コロナの拡大により、**需要供給が著しく落ち込み、世界的な経済情勢の悪化を危惧**

- ・ **日本**：2019年の消費税率引き上げ影響もあり、**内需の落ち込みを懸念**
- ・ **岐阜市**：**第3次産業が中心であり、飲食・宿泊等のサービス業の落ち込みを危惧**

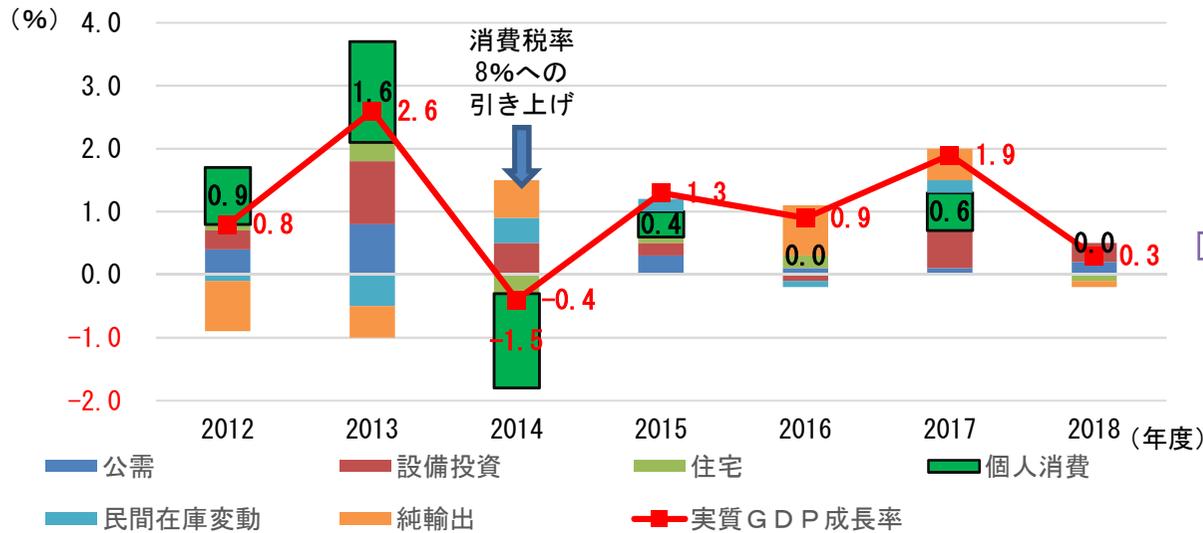
① 世界の**実質GDP成長率**の推移 (2000年~2021年)



新型コロナにより
世界的な経済情勢の悪化が
危惧される

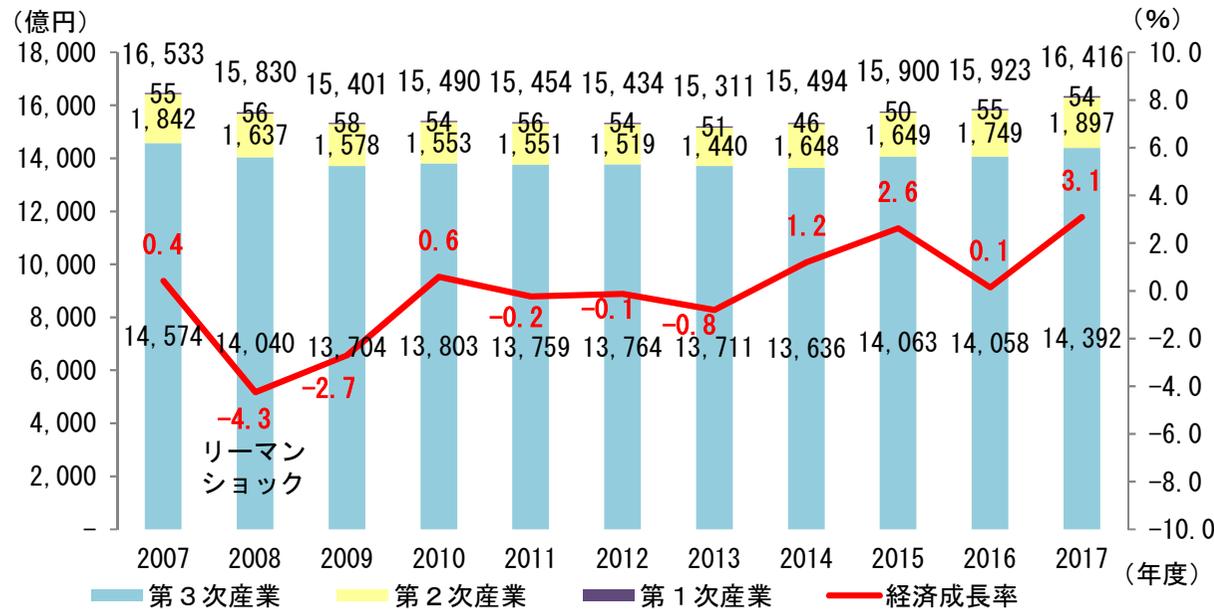
(出所) World Economic Outlook Database, April 2020 (IMF)

②日本の実質GDP成長率（年度別）の推移（2012年度～2018年度）



2019年10月の
消費税率10%への引き上げや
新型コロナによる
内需落ち込みの影響を懸念

③岐阜市内総生産（年度別）の推移（2007年度～2017年度）

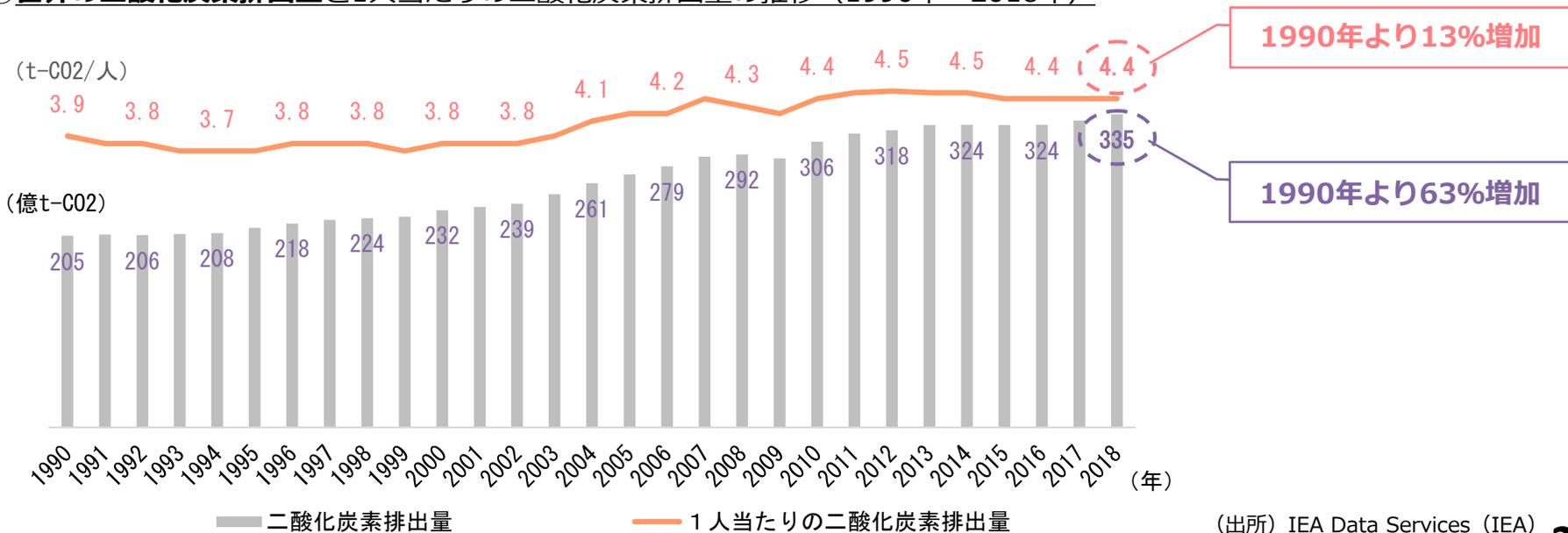


第3次産業中心の産業構造に
あって、新型コロナによる、
特に飲食・宿泊等サービス業の
落ち込みを危惧

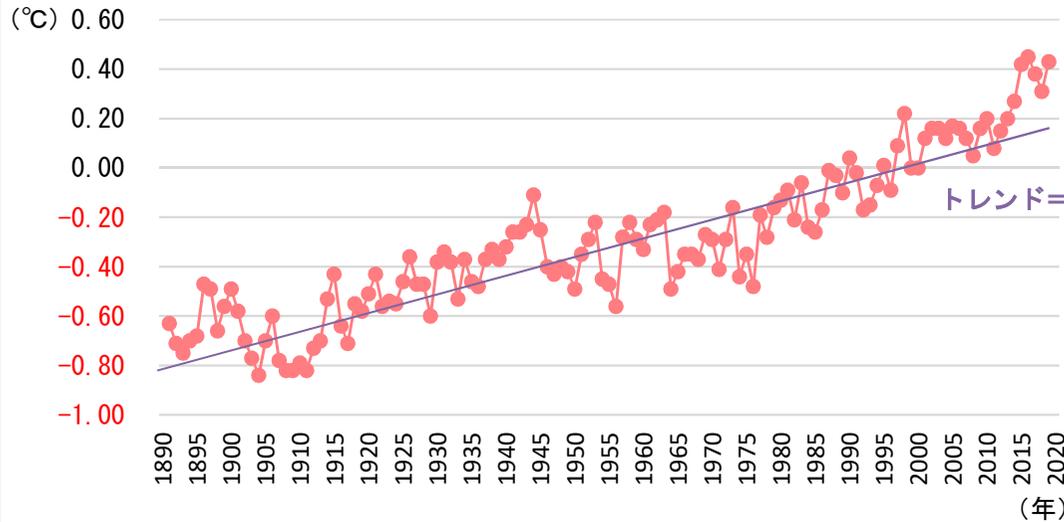
2 (5) 地球温暖化・気候変動

- ・ **世界全体の二酸化炭素排出量**：年々増加 → **2018年時点で1990年比63%増加**（335億t）
1人当たりの排出量も**13%増**（4.4 t/人）
- ・ **世界の平均気温**：変動を繰り返しながら**上昇** → **長期的には100年あたり0.74℃の割合で上昇**
特に**1990年半ば以降、高温となる年が多い**
- ・ **岐阜市の二酸化炭素排出量**：全体として**減少傾向** ↔ **民生家庭部門（個人世帯の活動）が最も多い**
廃棄物分野では削減が鈍化
- ・ **岐阜市の平均気温**：**上昇傾向** → **日最大降水量は年による変動が顕著**

① 世界の二酸化炭素排出量と1人当たりの二酸化炭素排出量の推移（1990年～2018年）

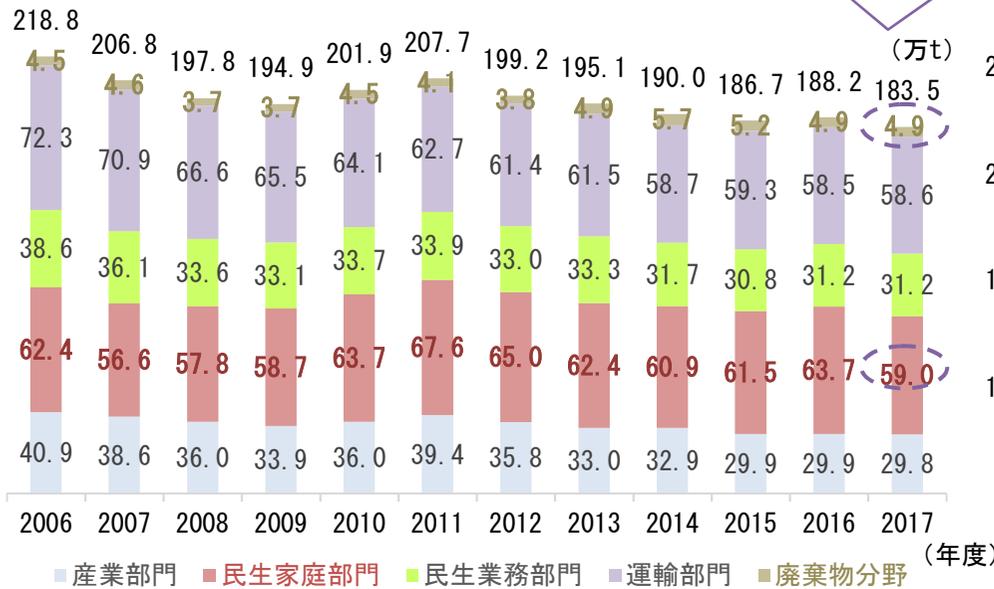


②世界の年平均気温偏差の推移 (1891年～2019年)



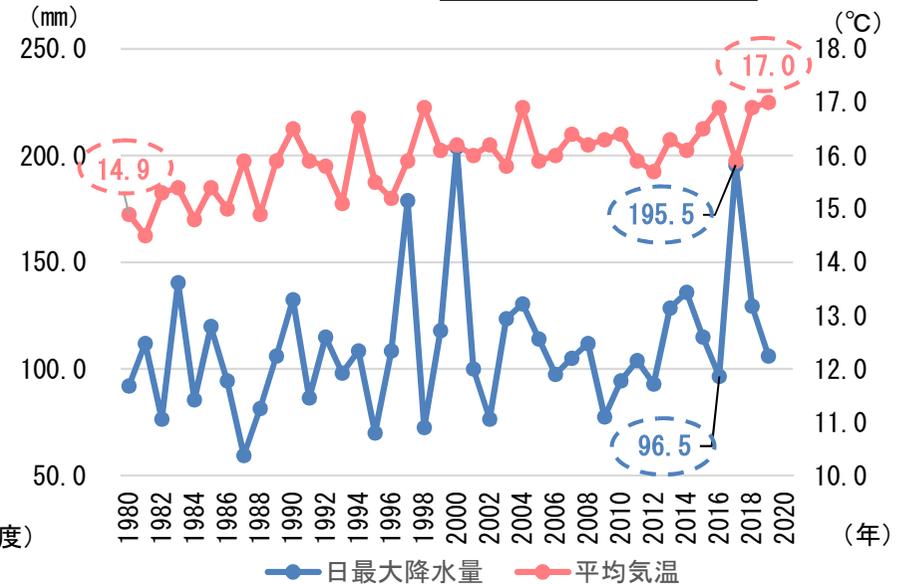
※ 1981年～2010年の30年平均を基準値とした偏差
(出所) 世界の年平均気温 (気象庁)

③岐阜市の部門別二酸化炭素排出量の推移 (2005年度～2016年度)



(出所) 岐阜市地球温暖化対策実行計画に基づく温室効果ガス排出状況について

④岐阜市の年平均気温・日最大降水量の推移 (1980年～2019年)

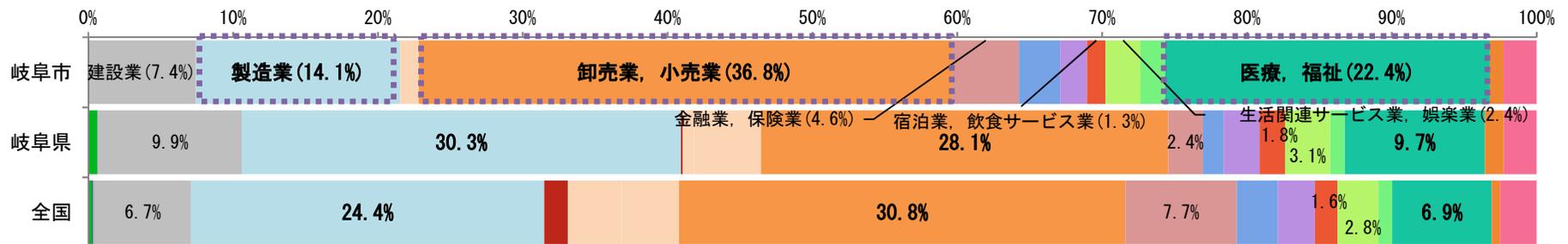


(出所) 過去の気象データ (岐阜地方気象台)

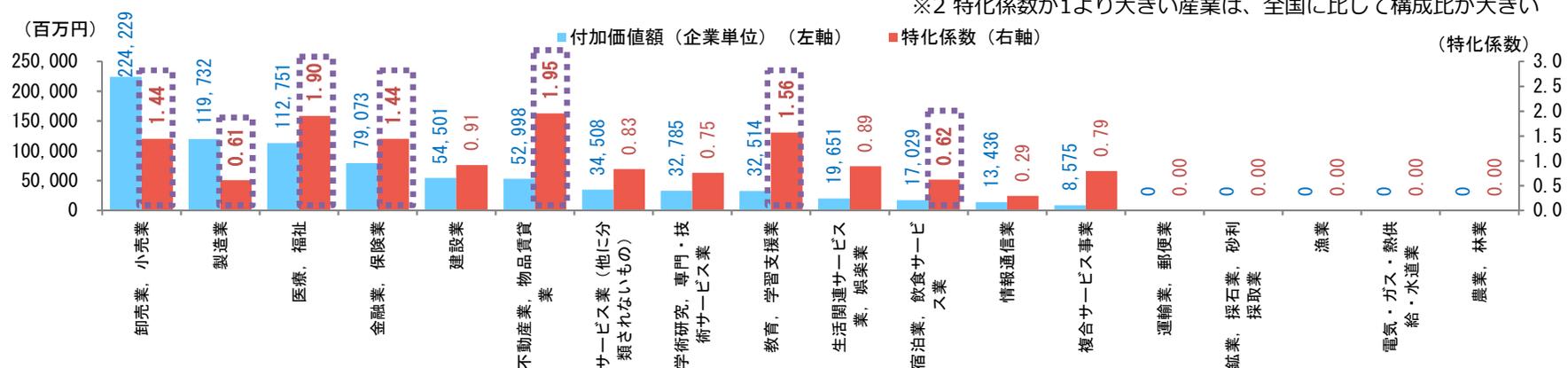
3 (1) 収益・生産性

- ・岐阜市の企業売上高：全国や岐阜県全体に比して、製造業の割合が小さい一方で、卸売業・小売業、医療・福祉の割合が大きい
- ・岐阜市の企業付加価値額：売上高と同様に、製造業の構成比が全国に比して小さい一方で、卸売業・小売業、医療・福祉は大きい
また、金融業・保険業や不動産業・物品賃貸業、教育・学習支援業も大きい一方で、宿泊業・飲食サービス業は小さい

① 岐阜市・岐阜県・全国の産業分類別売上高 (※) の構成比 (2016年) ※ 企業単位



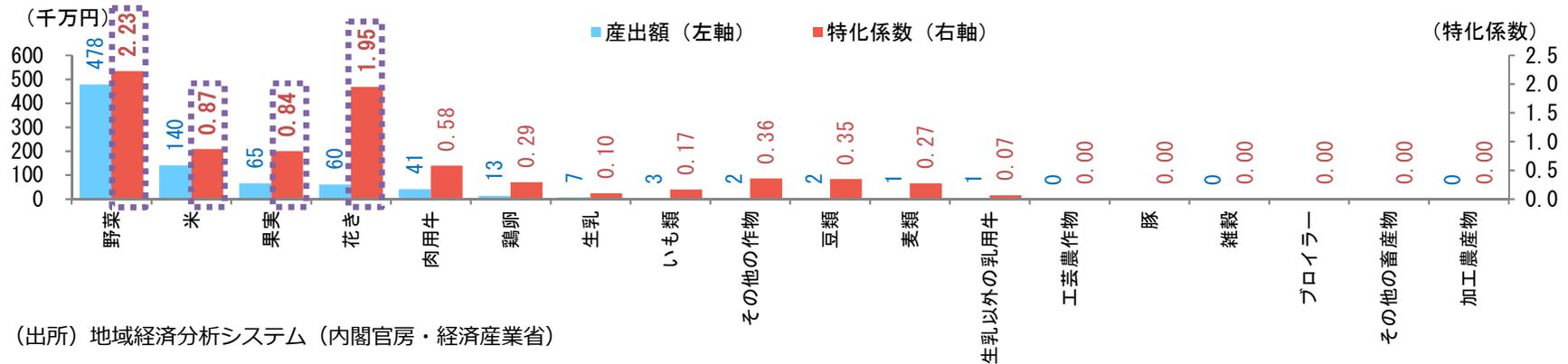
② 岐阜市の産業分類別付加価値額 (※1) ・特化係数 (※2) (2016年)



3 (1) 農業

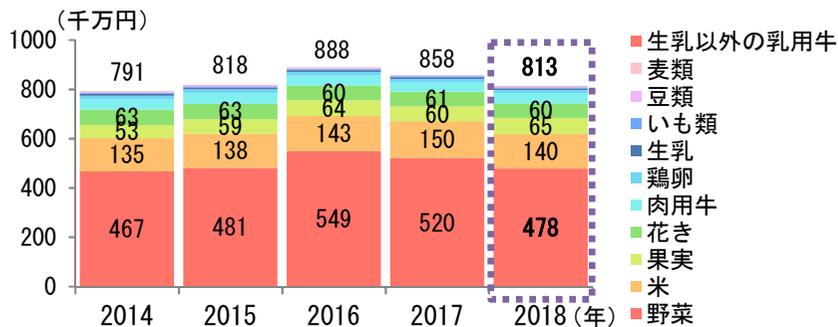
- ・ **岐阜市の品目別農業産出額**：野菜と花きの割合が全国に比して大きい一方で、米や果実などは小さい
また、割合の最も大きい野菜は、特に年による変動が大きく、農業全体の産出額も増減
 - **2018年時点での特化係数**：野菜 2.23、花き 1.95、米 0.87、果実 0.84
- ・ **岐阜市の農業者の平均年齢**：年々高齢化傾向にあり、全国に比して高い水準で推移（基幹的農業従事者）
 - **2015年時点で、70.9歳**（全国：67.0歳）

① **岐阜市の品目別農業産出額・特化係数**（※）（2018年） ※ 特化係数が1より大きい品目は、全国に比して構成比が大きい



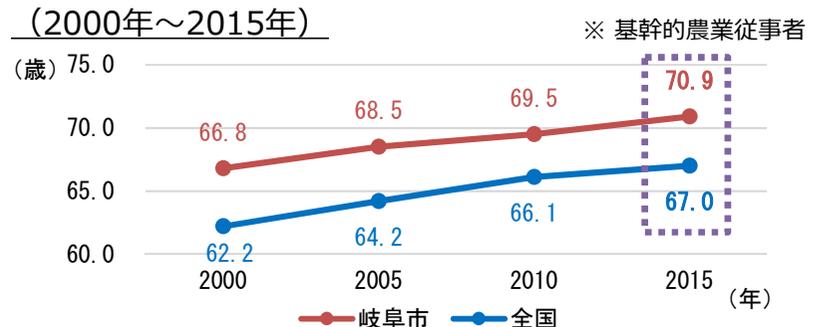
(出所) 地域経済分析システム (内閣官房・経済産業省)

② **岐阜市の農業産出額の推移** (2014年～2018年)



(出所) 地域経済分析システム (内閣官房・経済産業省)

③ **岐阜市・全国の農業者**（※）の平均年齢の推移

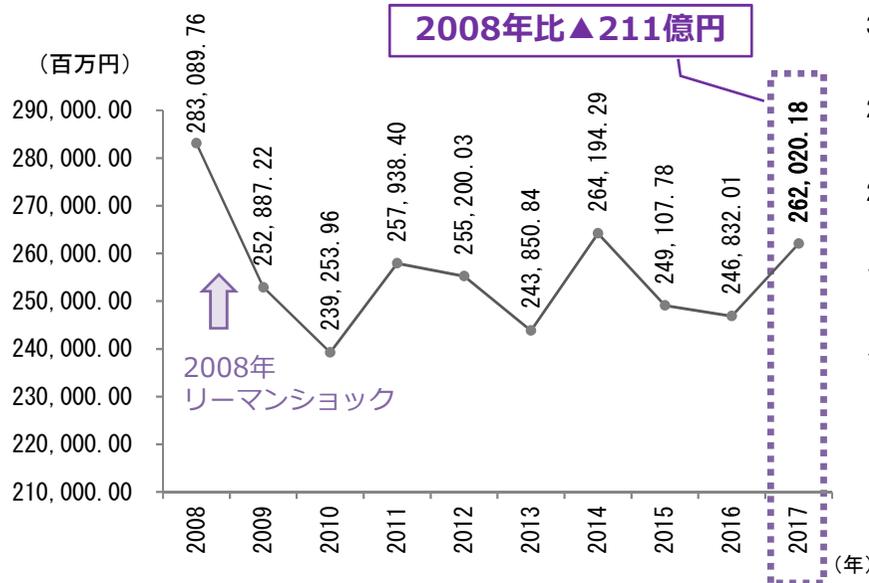


(出所) 農林業センサス (農林水産省)

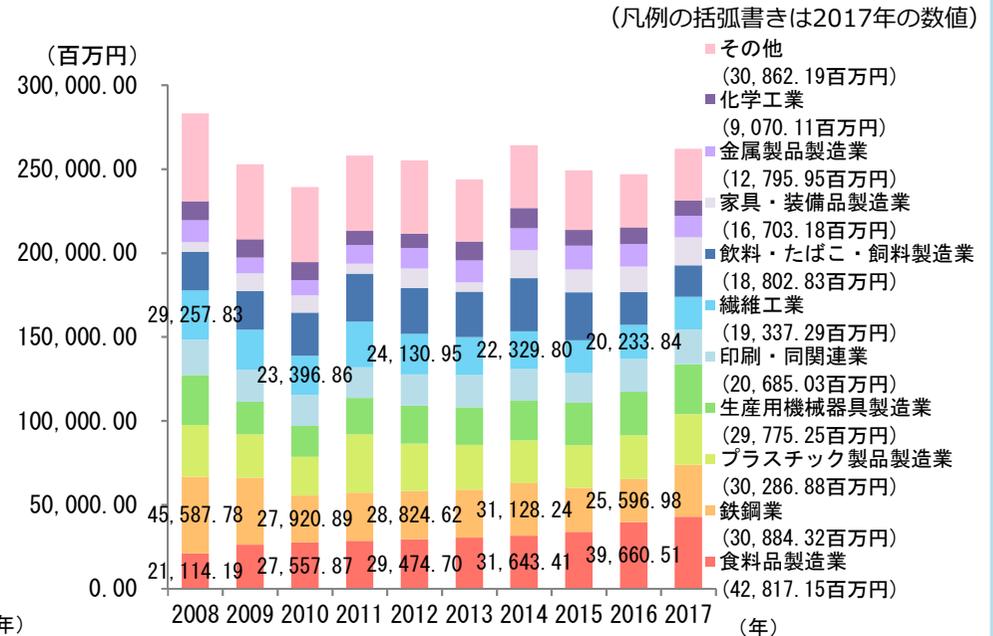
3 (1) 製造業

- ・ 岐阜市の製造品出荷額等：2008年のリーマンショックによる落ち込みからやや持ち直したものの、それ以前の水準には戻らず、毎年増減
 → 2017年時点で、約2,620億円（2008年比で▲211億円）
- ・ 岐阜市の産業別出荷額等：最も多いのは食品製造業で、鉄鋼業、プラスチック製品製造業が続く
 食品製造業は年々増加する一方、鉄鋼業は年による増減はあるものの、総じて減少傾向にあり、岐阜市の特色産業である繊維工業も年々減少

① 岐阜市の製造品出荷額等の推移（2008年～2017年）



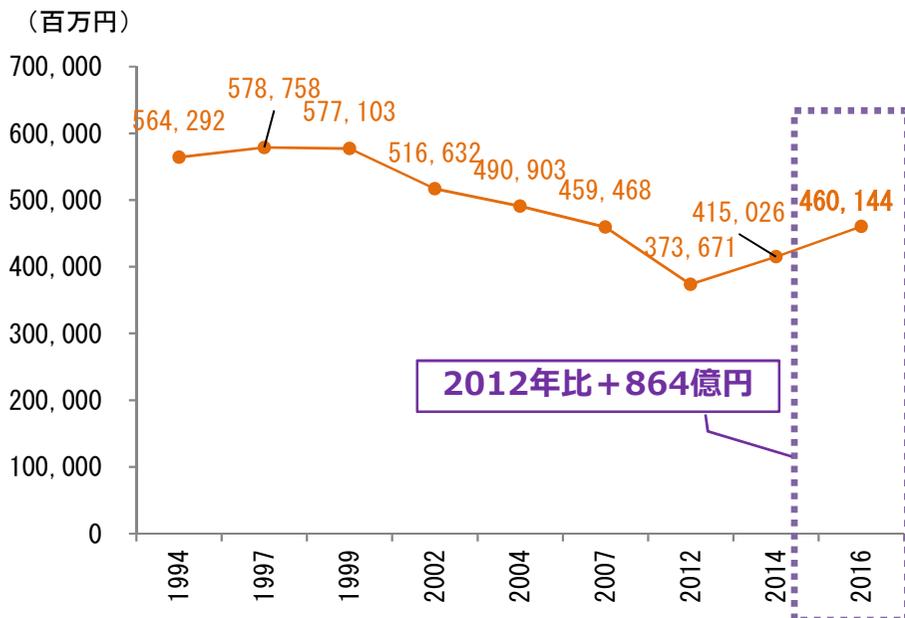
② 岐阜市の産業別製造品出荷額等の推移（2008年～2017年）



3 (1) 小売業

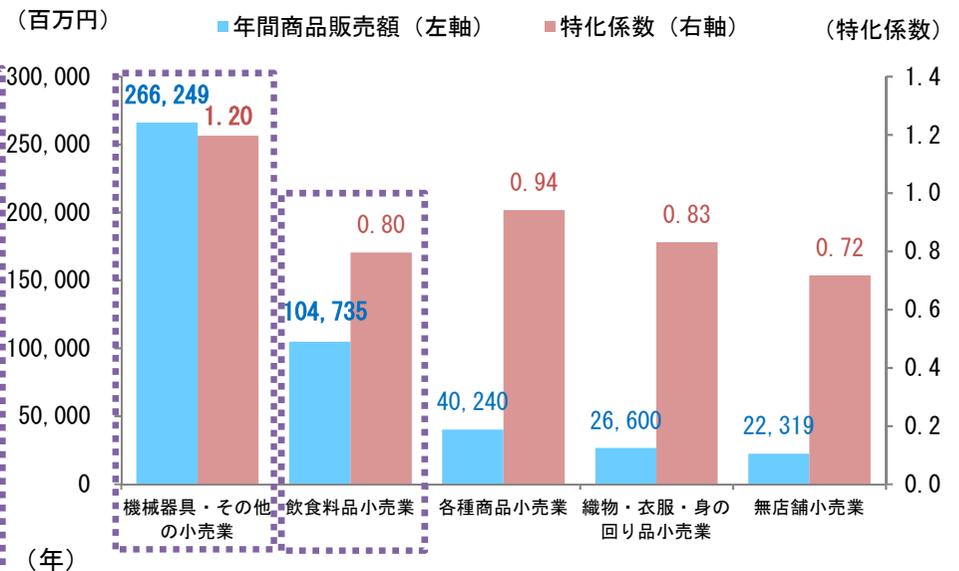
- ・ **岐阜市の小売業商品販売額**：2000年以降は減少傾向にあったが、**近年、増加傾向**に転じた
→ **2016年**時点で、約**4,600億円**（**2012年比**で**+864億円**）
- ・ **岐阜市の産業分類別商品販売額**：最も多いのは**機械器具等の小売業**で、**飲食料品小売業**が続く
機械器具等の小売業は、その割合も**全国に比して大きい**
→ **2016年**時点で、**機械器具・その他の小売業**：約**2,662億**（**特化係数 1.20**）
飲食料品小売業：約**1,047億**（**特化係数 0.80**）

① 岐阜市の小売業商品販売額の推移（1994年～2016年）



② 岐阜市の産業分類別商品販売額・特化係数 (※) (2016年)

※ 特化係数が1より大きい品目は、全国に比して構成比が大きい



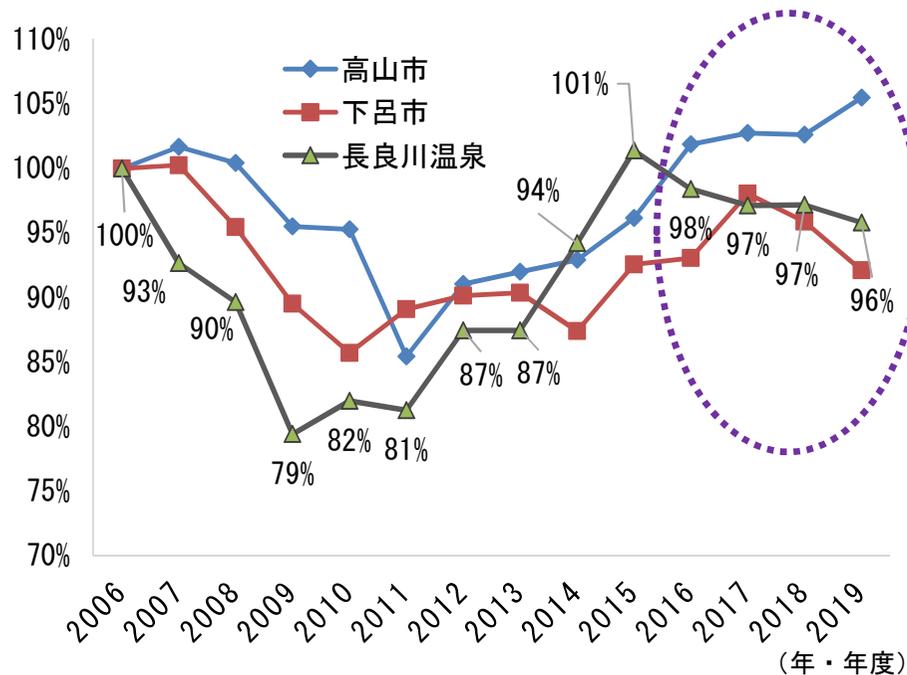
3 (1) 観光業

長良川温泉の宿泊者数：2013年頃までの増減は、岐阜県内の高山市や下呂市とほぼ同様の傾向
2016年からは両市が増加する年においても減少が続く
日本人宿泊者数は、3市ともに伸び悩んでいるが、とりわけ長良川温泉は
2016年から4年連続で減少
 ⇒ 宿泊者数**全体**の**減少要因**となっている

➡ **新型コロナによる悪化を懸念**

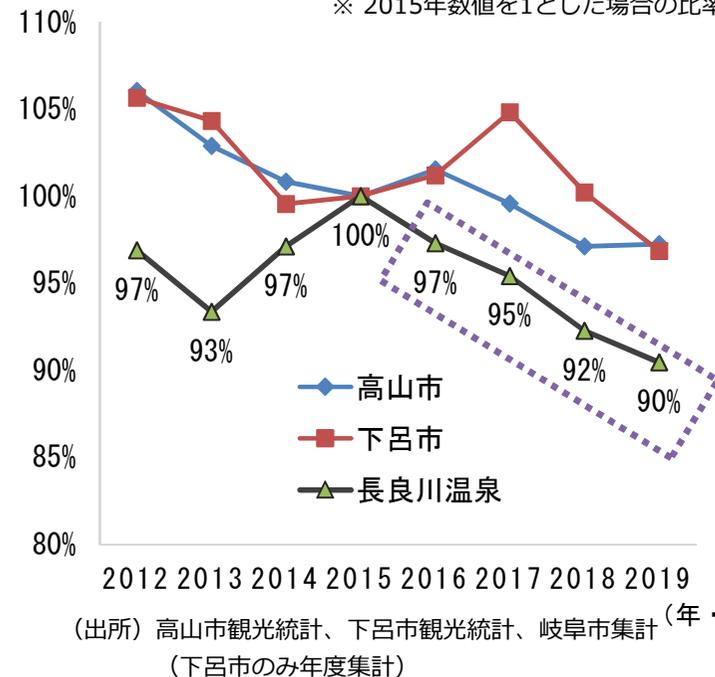
① **長良川温泉（岐阜市）・高山市・下呂市の宿泊者数の推移**（※）
 （2006年～2019年）

※ 2006年数値を1とした場合の比率



② **長良川温泉（岐阜市）・高山市・下呂市の日本人宿泊者数の推移**（※）
 （2012年～2019年）

※ 2015年数値を1とした場合の比率

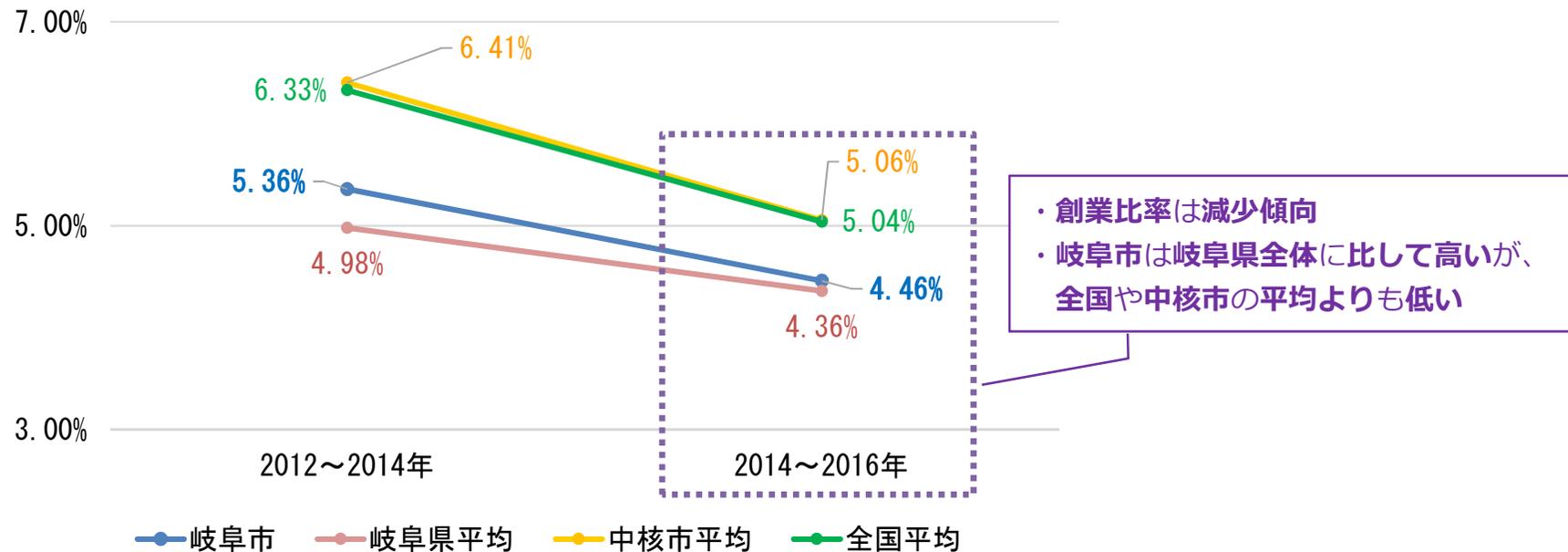


3 (1) 創業

- ・ **岐阜市の創業比率**：過去2回の統計データからすると、**減少傾向**
岐阜県平均に比して高いが、全国及び中核市平均よりも低い水準
→ **2014～2016年**時点で、**4.46%**（全国平均：5.04%、中核市平均：5.06%、
岐阜県平均：4.36%（県内市町村42市中12位））

岐阜市・岐阜県・中核市・全国の創業比率（※）の推移（2012年度～2016年）

※ 特定の期間において、「新設事業所を年平均にならした数」の「期首において既に存在していた事業所」に対する割合。個人、（法人）会社を足し合わせて算出しており、会社以外の法人及びその他の団体は含んでいない

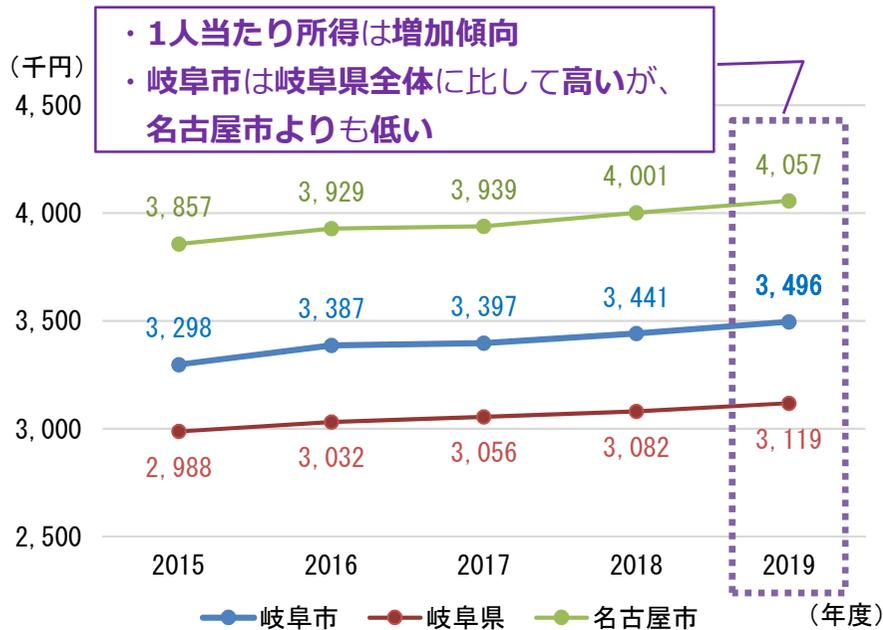


3 (1) 所得・雇用

- ・ **岐阜市民の所得**：納税義務者1人当たりの課税対象所得は増加傾向
 岐阜県全体に比して高いが、名古屋市よりも低い水準
 → **2019年度**時点で、**3,496千円**（岐阜県：3,119千円、名古屋市：4,057千円）
- ・ **岐阜市の雇用者**：非正規雇用者の割合が増加傾向にあり、国・岐阜県全体よりも高くなった
 → **2017年**時点で、**39.1%**（国38.2%、岐阜県：38.6%千円）

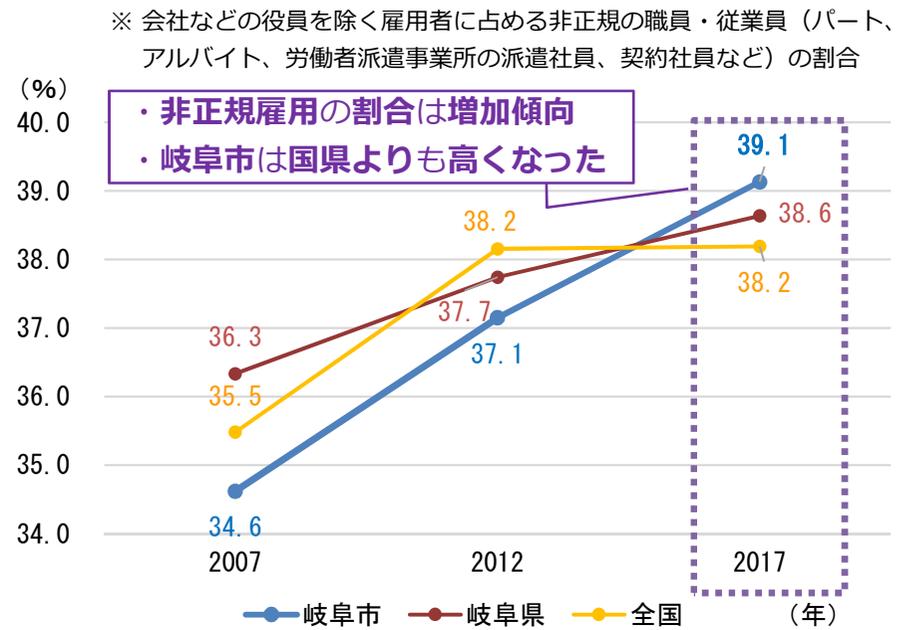
➡ **新型コロナによる悪化を懸念**

① **岐阜市・岐阜県・名古屋市の納税義務者1人当たりの課税対象所得の推移（2015年度～2019年度）**



(出所) 市町村税課税状況等の調 (総務省)

② **岐阜市・岐阜県・全国の非正規雇用者の割合 (※) の推移 (2007年～2017年)**

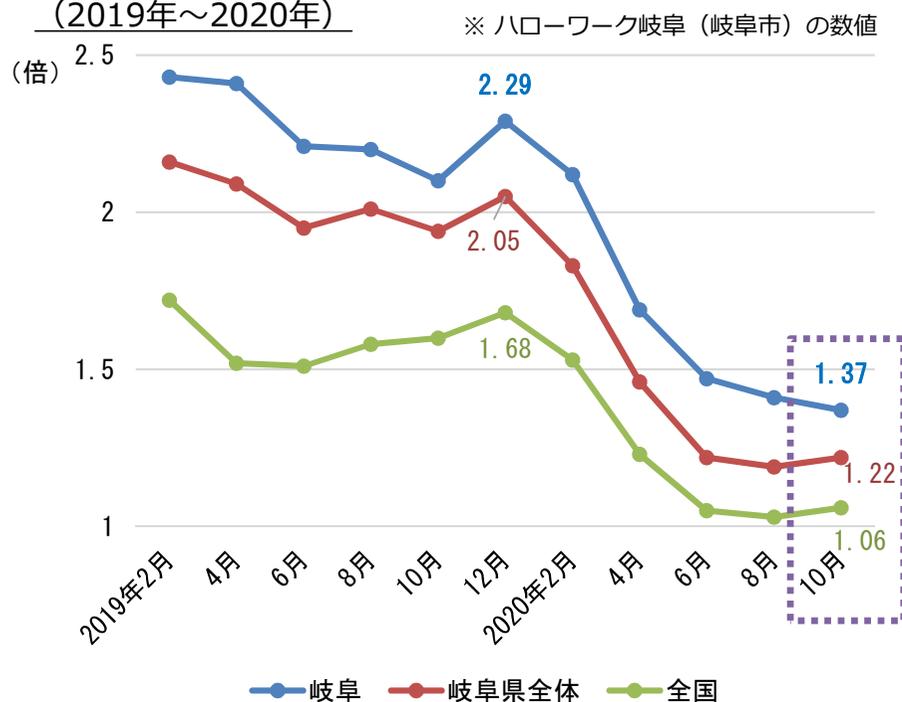


(出所) 就業構造基本調査 (総務省)

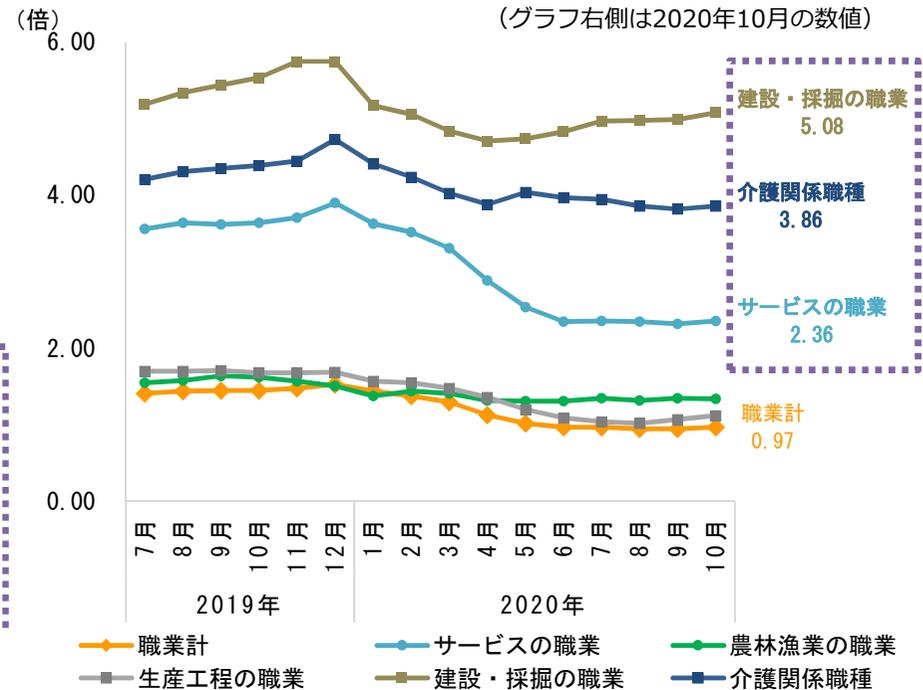
3 (1) 労働需給

- ・ **岐阜市民の有効求人倍率**：新型コロナによる影響を受け、急速に悪化したが、**全国及び岐阜県全体に比して高い水準**
 - **2020年10月**時点で、**1.37倍**（全国：1.06倍、岐阜県：1.22倍）
- ・ **全国の職業別有効求人倍率**：第3次産業のうち**サービスの職業**の低下幅が大きい一方で、新型コロナ以前から**人手不足の著しい建設や介護関係の職種**において、**顕著な変動はみられず**、人が足りない職種への**大きな労働移動は起きていない**

① **岐阜市** (※) ・ **岐阜県** ・ **全国の有効求人倍率の推移**
(2019年～2020年)



② **全国の職業別の有効求人倍率の推移** (2019年～2020年)
(グラフ右側は2020年10月の数値)



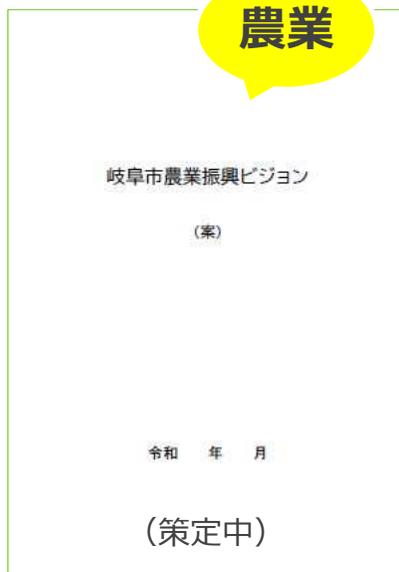
3 (2) 観光や農業に関する主な計画

観光



目指す姿	「市民と描く」岐阜市未来ツーリズム ～岐阜の魅力を守り・岐阜の観光を育て・岐阜市民の誇りへ～	
基本理念	1	シビックプライド ～市民の誇りにつながる観光～ ・既存の観光資源の魅力向上と新たな魅力の創出
	2	観光を基軸とした持続可能なまちづくり ・「まちを守り、歴史文化を継続し、産業を維持し、人が住み続ける」取組推進
	3	稼げる岐阜観光を目指して ～観光振興による産業活性化 ・市内回遊性の向上や観光関連産業の活性化による地域内消費循環率の向上
計画期間	2020年度～2029年度（10か年計画）	

農業



基本理念	「多様性ある農業の持続的発展」	
将来像	農家	意欲的・活動的な生産者が営農している ・農業生産の効率化の推進と経営の継続
	農地	多様な農地が維持され、担い手による活用が進んでいる ・優良農地の保全活用と都市的土地利用との調整
	収益性	岐阜市の特徴、各地区の特徴を活かす農産物流通や農業ビジネスの展開が進む ・立地や営農特性を活かした農業経営の確立が進む
計画期間	2021年度～2030年度（10か年計画）	

3 (2) 観光に関する近年の主な取り組み

金華山・岐阜公園周辺の整備を推進

【史跡岐阜城跡】 将来への継承と活用へ



岐阜城跡全体を大切な文化財として将来へ継承し
観光資源としても有効活用していくため、
「史跡岐阜城跡整備基本計画」の策定へ (R3.3予定)

【岐阜公園】 都市公園の魅力向上と民間活力の導入



- ・本格的な**歴史公園**として**再整備**を推進
- ・**民間活力の導入**による飲食や物販施設の整備へ

長良川の水辺空間の活用を推進

■ぎふ長良川水辺空間活用協議会

- ・地域、有識者、経済、観光事業者などで構成
- ・かわまちづくりの方向性や、計画の策定、活用施策に関する意見交換 など

長良川の歴史、文化及び景観を生かし、**水辺空間とまち空間との融合**による魅力的なエリアを形成し、**賑わいの創出**を図る「かわまちづくり」を推進

シンキングチーム

長良川を利活用している
地域組織や関係団体等が
活用事業の提案など



(参考) 官民連携による鵜飼観覧と連携した水辺活用の事例

- ① 鵜飼を観覧しながら川辺を楽しむイベント
(長良川プロムナードにて飲食の露店などが出店)
- ② 新しい鵜飼の観覧方法：長良川鵜飼棧敷 (社会実験)

